

# さかび

# 5

May.2022 vol.124

## 看護協会だより

〒849-0201 佐賀市久保田町徳万1997-1  
TEL.0952-68-3299 FAX.0952-68-3603  
URL <http://www.saga-nurse.org>  
E-mail [sagakgkk@coral.ocn.ne.jp](mailto:sagakgkk@coral.ocn.ne.jp)  
発行責任者 会長 南里 玲子



小城市須賀神社  
撮影者：副島整形外科病院 水田善憲

会長あいさつ  
職員紹介  
佐賀県看護研究学会を終えて  
研修報告  
職能委員会 合同交流会

ナースセンターだより  
(復職支援研修・ナースセンター事業のお知らせ)  
特集：新人看護師 一年を振り返って  
2022年度通常総会関係  
ハーモニーランド無料ご招待

理事会報告  
編集後記

会員数 5,181人  
R4年5月現在

保健師	169人	助産師	104人	看護師	4,672人	准看護師	236人
-----	------	-----	------	-----	--------	------	------

 佐賀県看護協会

## ごあいさつ

公益社団法人佐賀県看護協会  
会長 南里 玲子



会員の皆様におかれましては、日頃から佐賀県看護協会の活動並び運営にご理解・ご協力をいただき、心より御礼申し上げます。二年を優に超えた新型コロナウイルス感染症の影響や自粛生活・行動制限を受け、いつになったら協会事業がもとのようにできるのだろう、会員間の自由闊達な意見交換や談笑、情報の共有ができるのか、その日は本当に来るのかと気を揉む日々が続いています。何より第一線でコロナと対峙する看護職の健闘に感謝するばかりです。その頑張りを知ってか知らずか、今年の桜は、雨や風に負けず、例年より長くその美しい姿を留めてくれました。

見上げてほっとされた方も多かったと思います。また、コロナ対応をはじめとする看護の専門性に見合った処遇の改善を図るべく、岸田内閣の下で看護職等処遇改善事業補助金の交付申請手続きも始まっています。コロナ対応や救急搬送件数など今回は一定の制限がありますが、看護職員の活躍が評価につながったもので次につながります。このチャンスを生かし更に改善への動きに拍車がかかるよう、注視していきましょう。

さて、日本看護協会の令和4年度の重点政策・重点事業とそれに関連付けたSDG s 宣言が提案されました。日本が取り組む持続可能な開発目標(SDG s) 17のうち「3. すべての人に健康と福祉を」「5. ジェンダー平等を実現しよう」「8. 働きがいを経済成長も」の3つをNursing Nowキャンペーンから継続して取り組むこととなります。

重点政策Ⅰの「全世代の健康を支える看護機能の強化」と政策Ⅳの「地域の危機管理体制の構築」では目標3を、政策Ⅱの「専門職としてのキャリア継続の支援」並びに政策Ⅲの「地域における健康と療養を支える看護職の裁量発揮」では、目標5及び目標8が推進されることになり、佐賀県看護協会の令和4年度重点政策・重点事業も同様に計画されています。

この協会だよりには6月18日に開催する通常総会に向けて、事業計画をはじめとする審議事項を会員の皆様に事前にお知らせしています。昨年同様、コロナ禍で制約をかけながらの開催になりますので事前に目を通していただき、ご意見をお寄せいただければと思います。

佐賀県看護協会は、会員の皆様のニーズに応え関係団体とも連携しながら、公益社団法人としての期待に応えるべく、社会的役割を十分果たせるよう事業を推進してまいります。

会員の皆様のこれまで以上のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 職員紹介



### 事業部 原田 由美子

4月から、事業部でセカンドレベルの担当をさせていただくことになりました、原田です。  
看護管理を学ぶ皆様が、より円滑で充実した時間となるように頑張っていきたいと思っています。不慣れなこともありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

## 第40回 佐賀県看護研究学会を終えて

春の息吹が感じられる3月12日(土)に第40回佐賀県看護研究学会を当協会看護センターで開催しました。新型コロナウイルス感染症の第6波も収束が見えない状況下、初めて会場参加とリモートによるハイブリット方式で行いました。会場に75名、リモートでは17施設125名に参加していただきました。

なお、リモート参加施設におきましては、音声聞き取りにくいなどご不自由をおかけいたしましたところもあり、深くお詫び申し上げます。

今回は「新たな時代を支える看護の役割」をテーマに11題が採択されましたが、コロナ禍で2題が発表を辞退されました。日頃の看護実践の中からテーマを選び、取り組んでこられた成果が発表され、質疑応答も含め有意義な時間となりました。

特別講演は千葉県にある「まちのナースステーション八千代」の統括所長である、福田裕子氏に「いのちと暮らしを支える看護師の役割」というテーマでリモートによるご講演をいただきました。地域の方々の協力を得て、出会った一人ひとりの思いを大切に、地域と一緒に利用者を支えることの大切さについて語られました。また、「訪問看護師の会」の活動や「看護を熱く語る会」を主宰するなど地域を変化させていく取り組みについても語られ、まちづくりにかかわるといった大切な視点を学ぶことができました。



### 研修報告

## 看護師職能Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域)

看護師職能Ⅱ委員長 片桐 都茂子

令和3年12月11日(土)13:15~15:15、佐賀県看護協会研修センターにて、感染対策を十分配慮して「認知症を見守る地域包括ケアシステム~ひとり暮らしでも大丈夫!~」というテーマで研修会を開催しました。最初に、佐賀県看護協会訪問看護ステーション 訪問看護師 溝口里美さんから、認知低下により不安が大きい独居の方を看多機(看護小規模多機能型居宅介護)利用の中で、細やかな対応で、不安を軽減できたという話をしていただきました。次に、富士警備保障営業部 築地原正浩さんから、ひとり暮らしをする方と、離れて暮らす家族が、安心して生活ができるための見守りシステムの話をしていただきました。そして最後に、祐愛会織田病院 認知症看護認定看護師 市丸徳美さんから、認知症について、話をしていただきました。参加人数は21名でしたが、多くの方から、好評価をいただきました。認知症で一人暮らしでも、サービスやシステムを利用することで、安心して暮らすこともできるのだということが理解できたという意見も聞かれました。

今後も、職能Ⅱ領域で、関心の高い、役に立つテーマを見つけ、研修会を開催したいと考えています。



## 保健師・助産師・看護師職能 I・II 合同交流会

### 10月3日(日) 13:15~15:00

今年度の各職能集会は、保健師・助産師・看護師職能 I・II の合同交流会としてWEB配信で行いました。このように4職能で合同集会を行うことは、今回初めての試みでした。「職種や職場は違っても、看護職の思いは一つ。コロナ禍の中、患者、家族、住民、そして職員の安心安全を守るという目標のためにがんばろう!!」という思いで、今回の交流会を企画しました。

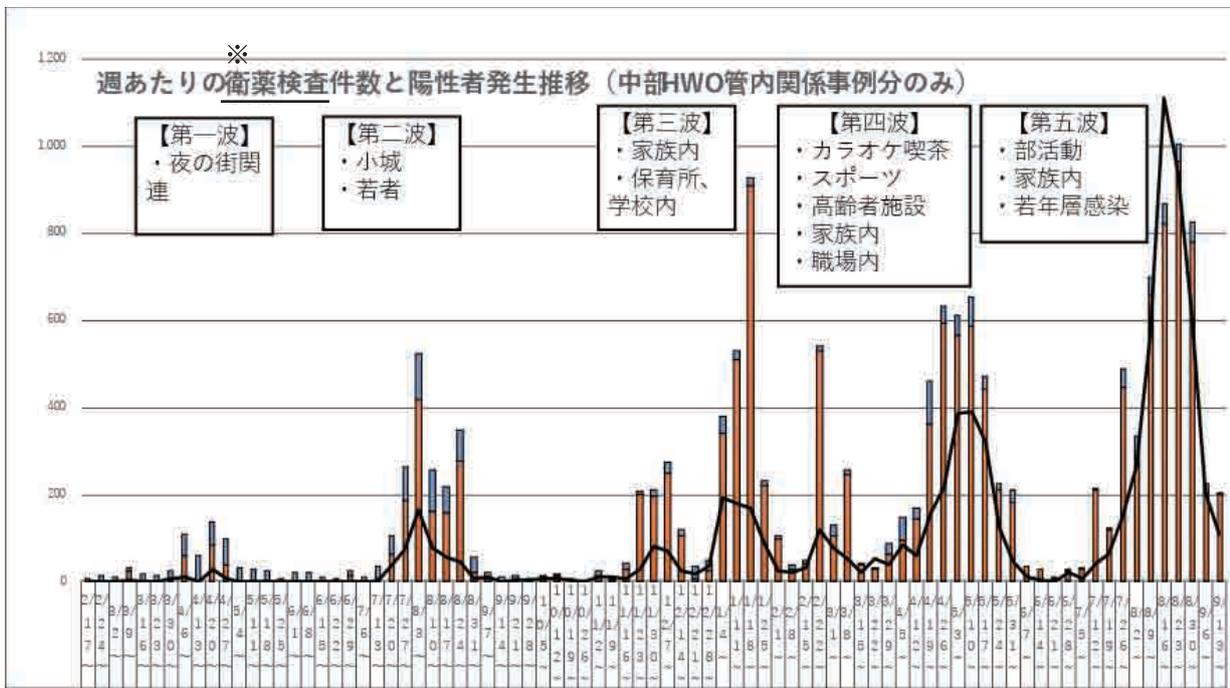
10月3日から11月30日までの配信期間とし、閲覧数は合計152回でした。

今回の交流会を通して、お互いの状況を知り、より一層連携を図れたらと思います。コロナ禍だからこそ今の、「看護」を見つめなおし、前に進む機会にさせていただけていたら幸いです。

### 保健師職能委員会

保健師職能委員長 園田 恵子

保健師職委員会からは、佐賀中部保健福祉事務所の感染症対策担当、池上幸江係長に報告をして頂きました。管内の一日の感染者が、第1波4人、第2波7人、第3波16人、第4波24人、第5波62人と増加したこと、第4波以降ではカラオケ喫茶やスポーツの場、部活動などでクラスター発生が相次いだことなどが報告されました。感染者発生数のピーク時には、対応をしてもしても追いつかず、職員は入浴と数時間の睡眠をとるためだけに帰宅するような状態だったとの事でした。



そのように厳しい状況にあっても、感染者が安心して療養できるように、また家族や職場への感染拡大を最小限にするために対応してきた様子が語られ、そこには、保健師の確かな観察力や判断力、コミュニケーション力などが感じられました。また、感染者に対する入院や療養施設などの調整、積極的疫学調査をはじめ、家族の検査、勤務先や学校、保育所、高齢者施設等に対する説明や指導など、多くの業務を行うために、保健福祉事務所全体の職員で班体制をつくって対応してきた事なども話されました。最後に、今回の経験からの学びや後進育成のための提言などが語られ話を締めくくられました。 ※衛薬検査とはPCR検査

## 助産師職能委員会

助産師職能委員長 南里 美貴

助産師職能委員会では、「コロナ禍の看護—周産期の現場から—」というテーマで、「COVID-19が妊娠に与える影響」「コロナ禍の周産期施設の目標」「周産期施設の現状」「スタッフのジレンマ」についての報告がありました。周産期の現場では、妊産婦と新生児の感染を守るだけでなく、家族も含めた不安の軽減、また、スタッフの感染予防と不安の軽減も大きな目標になってきます。多くの助産師が初めて経験するこの状況の中で、工夫していること、抱えているジレンマなどについて、施設や職種を超えて共有し、今後の活動に活かしていきたいと考えました。



## 看護師職能Ⅰ委員会

看護師職能Ⅰ委員長 坂本 宏子

看護師職能Ⅰでは、国立病院機構 東佐賀病院で 感染管理認定看護師として活躍されている古瀬法子氏に、東佐賀病院での、新型コロナウイルス感染症患者の入院受入れ状況と、その感染対策の実際を講演していただきました。感染症病床の紹介では、“当初は緊張と恐怖で息苦しさを感じていました”と話され、職員の体調確認にもとても配慮が必要なのがありました。しかし現在の看護師の思いは、“緊張と恐怖”から“責任感”へとシフトしてきていて、感染対策の徹底と望まれる看護のバランスを保ち、質の向上を目指していくとまとめられました。第一線で働いておられる看護師の皆さんにエールを送りたい気持ちとともに、それぞれの現場での感染対策を振り返る良い機会となりました。ありがとうございました。



## 看護師職能Ⅱ委員会

看護師職能Ⅱ委員長 片桐 都茂子

職能Ⅱ領域からは、医療法人ひらまつ訪問看護ステーション 管理者、訪問看護認定看護師の堀口奈緒子さんに発表していただきました。出勤前の体温測定や体調チェック、事業所内の室内消毒、訪問前後の消毒やステーション内でのグループ分けなど、濃厚接触者を最小限にし、利用者も職員も守るために、徹底した感染対策の報告がありました。また、がん末期の方が、病院の面会中止を受け、本人の希望に沿い、家族が自宅で看取るという決断をした症例の話がありました。

今後のコロナ対策は、各ステーションの横のつながりや、行政との連携が不可欠であることを痛感し、日々の活動に生かしていきたいと思えます。

# ナースセンターだより

令和3年度は2種類の復職支援研修を開催しました。

## 【研修1】：再就業支援研修(6日コース)

再就業を希望する看護職を対象に佐賀県の委託を受けて年に2回開催  
 4日間の講義・演習と2日間の病院実習 受講料無料  
 未就学児の託児施設利用無料

1. 開催期間 第1回：令和3年 7月13日(火)～ 7月20日(火)のうち6日間  
 第2回：令和3年12月 7日(火)～12月14日(火)のうち6日間
2. 受講生 11名(第1回目 5名、第2回目 6名)
3. 受講生の資格 看護師 8名、保健師 2名、准看護師 1名
4. 受講生の経験・離職期間  の中は人数

期 間	経験年数	離職期間
就労経験なし	0	0
1年未満	0	6
1年以上～5年未満	1	1
5年以上～10年未満	5	1
10年以上～15年未満	2	1
15年以上～20年未満	2	1
20年以上	1	1
計	11	11



演習風景



5. 受講生勤務希望施設 複数回答

項 目	人数
①病院	4
②診療所	2
③訪問看護	2
④特養、福祉施設	1
⑤その他(健診センター・保健所等)	2
⑥検討中	2

## 6. 研修は再就業を考える機会となったか

	人数
はい	11
いいえ	0
記入無し	0
計	11



研修終了書授与の様子

## 7. 受講生が希望する勤務形態 複数回答

項 目	人数
①フルタイム夜勤有	1
②日勤のみ	1
③パート	6
検討中・未記入	3
計	11

看護師等の届出サイト



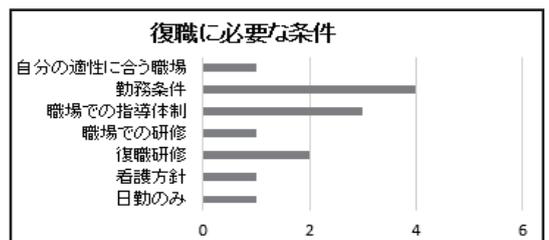
### 《研修結果》

- ① 令和3年度は、7月と12月に開催した。新型コロナ感染が比較的落ち着いた時期であったため、実習も実施できた。研修前から、受講生に健康観察・行動履歴の記入を依頼し、研修中も、換気やマスク着用など感染対策を行った。結果、体調不良を訴える人はいなかった。
- ② 研修申込12名のうち、怪我で受講辞退が1名あり、結果11名が受講した。11名の内「メンタル不調で自信がない」「家族の病気で日程確保が困難」など個人的な理由で実習辞退が2名、家族に咳症状があり実習受け入れ中止が1名あり、結果、修了書交付は8名であった。研修開始・終了時間、研修期間は概ね好評であった。(令和4年3月31日までに8名中7名が就職した。)
- ③ 受講生の離職期間は1年未満が6名と一番多く、施設やディサービスなどの勤務経験では、病院への転職に際して、看護技術への不安を感じている人が多かった。
- ④ 講義内容に関して、アンケートではすべてのプログラムが高い評価であった。
- ⑤ 講義や実習で医療や看護の現状を知り、経験できる機会となったという意見が多く、全員が「再就業を考えるきっかけになった」と答えており、研修目的は達成できたと考えられる。

## 【研修2】：再就業支援技術セミナー「採血・注射」

開催の背景：再就業に際し、受講希望が最も多い「注射の技術」に特化した研修を開催した。  
 研修内容：講義・DVD視聴・デモ機を使った演習を含めた180分間

研修時期	受講終了者数	就労した数 令和4年3/31
第1回 9月10日	6	5
第2回 10月29日	6	6
第3回 1月14日	2	1
第4回 2月18日	1	0
計	15	12



### 《研修結果》

研修後、復職に前向きな意見が8割を占め、復職の動機付けとなり、研修目的が達成できたと考えられる。  
 受講生の復職条件は、勤務条件、復職研修、職場の指導体制が必要という意見が多く、今後も技術研修を続けたい。

## 令和4年度 ナースセンター事業のお知らせ

### ●厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対応看護職員人材確保事業

#### 1) 「新型コロナウイルス感染症対応潜在看護職研修」

- ・ワクチン接種等の新型コロナウイルス感染症対応に従事した潜在看護師等に対するスキルアップ研修を実施します。
- 内容：eラーニングを活用した復職支援研修
- ※ 講義や技術動画で学べるように、6月を開講目的として現在準備を進めています。



那須千太からお知らせです。



#### 2) 看護職員離職防止相談窓口

- ・看護センター、県内の6か所のハローワークで新型コロナウイルス感染症に係る業務に就業する看護職の離職に関する相談対応をします。
- 内容：佐賀県看護協会のホームページに離職相談窓口を掲載
- ナースセンター職員・ハローワーク移動相談員が対応を予定しています。

### ●看護職再就業支援研修会が大きく変わります。

#### 1 看護職一般再就業支援研修会

- 1-1) 看護職再就業支援スキルアップ4日コース…6日から4日に変わりました。
- 1-2) 看護現場で再就業体験コース(2日間)…4日コース受講者が希望で参加できます。



研修名・開催期間	主な内容・特徴	定員	締切り
1-1) 看護職再就業支援スキルアップ4日間コース 令和4年10月18日～10月21日 研修時間 9:30～15:30 ※詳細なプログラムはHPで確認	急変予測のフィジカルアセスメント 地域連携・入退院支援 等 最新の医療・看護の現状を学び復職に役立てる内容です。	10名 程	8月31日 (水)
1-2) 看護現場で再就業体験コース(2日間) 令和4年10月25・26日 研修時間 9:00～16:00 ※実習先の選択はHPで確認	※上記4日間コースを受講かつ希望者が対象 実際に病院や訪問看護ステーション等で実習ができます。	10名 程	8月31日 (水)

#### 2 助産師再就業支援研修会

NEW

未就業または助産師業務に従事していない助産師及び新人助産師を対象に開催します。

研修名・開催期間	主な内容・特徴	定員	締切り
2-1) 助産師再就業スキルアップ4日間コース 令和4年① 8月20日(土) ★ ② 9月10日(土) ③10月15日(土) ④11月19日(土) 研修時間各会 9:30～16:30 ※詳細なプログラムやCLoCMiPレベルⅢについては、本会HPで確認してください。	① 8月20日(土) CLoCMiPレベルⅢ認証研修(緊急時の対応・CTG)等 ② 9月10日(土) 多様な妊産婦への支援 特別養子縁組について ③10月15日(土) ベリネイタル・ロス 共感的コミュニケーションを学ぶ 等 ④11月19日(土) CLoCMiPレベルⅢ認証研修(医療安全と助産記録・妊娠と糖尿病)等 ※9月・10月は看護職一般の参加も可能です。	各会 10名 程	令和4年 ① 7月22日(金) ② 8月12日(金) ③ 9月16日(金) ④10月 7日(金)
2-2) 安全なお産のための助産診断力セミナー ①令和4年10月 1日(土) ①②は同じ内容 ②令和5年 1月21日(土) 研修時間各会 10:00～16:00	模型を用いて分娩進行を判断するための内診・外診の手技を演習し、正常分娩経過からの逸脱に気づく力を身につけるための研修です。	各会 10名 程	① 9月 2日(金) ②12月23日(金)

#### 3 再就業技術セミナー【採血・注射】

期 日	内 容	定 員	締 切 り
①令和4年 7月 8日(金) ② 9月 9日(金) ③ 11月25日(金) ④令和5年 1月27日(金) 各会 9時30分～12時30分	講義と採血モデルを使って練習	各会 8名程	① 6月24日(金) ② 8月20日(金) ③11月11日(金) ④ 1月13日(金)



# 特集

## 新人看護師 一年を振り返って

佐賀県看護協会は、県の委託事業で新人看護職員多施設合同研修会を毎年開催しています。今回、広報出版委員会では研修会に参加された皆様に、【新人看護師として一年を振り返って】のテーマでアンケートをお願いしました。そのコメントを抜粋し掲載しています。新人看護師の皆さんも色々な思いを持って頑張っておられます。その気持ちに寄り添って、みんなで共に成長していきましょう。

新人看護師の皆様、ご協力いただきありがとうございました。



- 一ヶ月の間に退院する人は死亡退院される人が多いけれど、その中で普通に笑顔で他の病棟・施設・家に帰られる人がいると嬉しいと思った。
- 胸を張って看護師ですといえるようになりたいというのが夢なので、努力していきたくと思います。
- 職場にも慣れて、先輩方にも少し頼ってもらえるようになってうれしい。
- 先輩に「成長したね」と褒められてうれしかった。
- 仲の良い友達と一緒に病院に就職し、いろんなことを相談しながら頑張れた。話し合う人がいるのはとてもいいと思った。私生活では一人暮らしだったので大変だったが、日々楽しく考えながら過ごせて、自分にとってはとてもよかった。

はとていいと思った。私生活では一人暮らしだったので大変だったが、日々楽しく考えながら過ごせて、自分にとってはとてもよかった。

- 一年振り返ってみて、できなかったことができるようになったのがすごくうれしかった。2年目もきっと大変だろうけど頑張りたいです。
- 「看護師になってよかった」と思える日がくるまでがんばるぞ。
- 1年間のりこえた自分えらい！！
- みんな頑張っているんだから私も頑張ろう！！と思いました。
- 気合いで乗り超えました。モチベーションup大事！



- 学校に行かなくていい分のきつさはなくなりましたが、毎日仕事をしていると最初に考えていた看護観とかけ離れている私がありました。
- 人間関係がつかった。
- 看護師がなぜこんなに大変なのかと毎日思った。
- 後悔した日もあった。
- 自分より年上の方は、全員考えは大人だと思ってたけど、違った。
- 肌が荒れて、せっかく働いてもらった給料も皮膚科に通い、好きなものに使えなかった。
- 怒られすぎて辞めたい。
- コロナが邪魔で、飲み会・歓迎会・忘年会も出来ないし、外出も出来ずにストレス。食欲は止まらないし物をたくさん買い金欠状態。来年？再来年こそはコロナがおさまって思いっきり遊びたい。



ガーベラ  
花言葉「希望」「常に前進」「前向き」

出席される方は、中途退席のないようお願いいたします。

## 通常総会のご案内とお知らせ

令和4年度公益社団法人佐賀県看護協会通常総会は、昨年同様コロナウイルスの感染拡大を鑑み、規模を縮小し、時間を短縮して開催いたします。

例年であれば、通常総会は、役員を選任や昨年度の決算の審議や、事業計画・事業報告などに対するご意見を頂戴するなど、看護協会の運営上、極めて重要な意思決定がなされる場であります。より多くの会員の方に出席いただきたいところですが、感染拡大予防及び会員の皆様の健康を配慮したうえでの開催とさせていただきます。

会員の皆様には、この点をご勘案いただき、委任状の提出により、来場を控えて頂きますよう、よろしくようお願いいたします。

## 令和4年度 佐賀県看護協会通常総会プログラム

期日 令和4年6月18日(土)

場所 看護センター

時間	内容
9:30	開場
9:40	佐賀県看護協会会長表彰者写真撮影
9:55	オリエンテーション
10:00	開会 物故会員への黙祷 会長挨拶 佐賀県看護協会会長表彰 日本看護協会会長表彰受賞者紹介 祝電披露
10:20	議長団選出 議事録署名人決定 審議事項 第一号議案 令和3年度決算報告(案) 第二号議案 令和5年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出について 第三号議案 令和4年度改選役員及び推薦委員の選出について
10:40	選挙
10:50	報告事項 報告事項1 令和3年度事業報告 報告事項2 令和4年度事業計画 報告事項3 令和4年度収支予算
11:10	地区支部集会
11:30	選挙結果発表 退任役員への謝辞 新役員紹介 新役員代表挨拶
11:40	閉会

## 令和3年度決算の概要

本会の決算書は、20年会計基準に基づき大きく3つの会計区分となっている。すなわち、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3つである。

### 1 事業活動収入について

- (1) 入会金収入は9,720,000円、会費収入は44,992,000円であった。
- (2) 事業収入は196,787,292円、事業受託収入は172,562,173円、補助金等収入は10,444,910円であった。
- (3) 寄附金収入のうち、使途が指定されている1,668,000円は会員からの看護センター施設維持管理資金拠出金、700,000円は使途が指定されていない法人からの寄附であった。
- (4) 雑収入は852,964円で、受取利息、実習生受入謝金の他、役職員旅費に対する日看協負担額の受け入れ等であった。

### 2 事業活動支出について

- (1) 公益目的事業会計の事業費支出の合計額は385,398,347円であった。
- (2) 公益目的事業会計のうち、全ての定款事業に共通で支出した事業費支出の合計は29,773,836円で、それ以外の定款事業ごとの内訳は次のとおりであった。
  - ① 教育等看護の質の向上に関する事業 26,290,292円
  - ② 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業 426,306円
  - ③ 看護業務、看護制度の改善に関する事業 357,419円
  - ④ 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業 188,605,383円
  - ⑤ 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業 13,128,279円
  - ⑥ 災害による被災者の支援に関する事業 125,176,361円
  - ⑦ 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業 223,689円
  - ⑧ 施設の貸与事業 0円
  - ⑨ その他本会の目的を達成するために必要な事業 1,416,782円
- (3) 収益事業等会計の事業費支出は1,354,474円で、主な事業は、施設の貸与事業、会員福利厚生事業等である。
- (4) 法人会計の管理費支出は23,023,682円であった。
- (5) 本会は、公益法人として、次の財務三基準を満たすことを求められている。
  - ① 収支相償、これは、公益目的事業に係る収入が費用をこえないこと。すなわち、事業実施に要する費用を上回る収入を上げてはいけない。  
公益目的事業の経常収益413,452,976円が公益目的事業の経常費用385,398,347円を28,054,629円超えているため、基準を満たしていない。
  - ② 公益目的事業比率が、収益等事業と法人費用とを加えた事業費全体の50%以上であること。  
全事業の経常費用409,776,503円に対する、公益目的事業の経常費用385,398,347円の比率が94.1%で、50%を超えるため基準を満たしている。
  - ③ 遊休財産額、すなわち、現在、今後とも、特に使用されていない財産の価格の合計額が、公益目的事業を1年間、実施するのに必要な額をこえないこと。  
令和3年度末の遊休財産額211,845,309円で、公益目的事業の経常費用385,398,347円を超えないため基準を満たしている。  
したがって、本会の令和3年度決算は、財務三基準のうち収支相償を満たしていないことから、令和4年度の事業実施において、公益法人として財務三基準を満たすよう、適正に運営を行うこととする。

## 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金・預金	182,002,193	167,996,836	14,005,357
未収金	73,714,917	46,603,361	27,111,556
立替金	0	300	△ 300
前払費用	2,560	1,920	640
流動資産合計	255,719,670	214,602,417	41,117,253
<b>2. 固定資産</b>			
(2) 特定資産			
施設整備積立金	26,147,000	16,428,000	9,719,000
看護センター準備積立金	131,127,177	130,019,786	1,107,391
土地	80,683,591	80,683,591	0
建物	172,640,337	178,902,327	△ 6,261,990
建物附属設備	16,219,191	22,155,998	△ 5,936,807
構築物	3,067,306	3,878,573	△ 811,267
車両運搬具	12	12	0
什器備品	5,209,795	6,216,477	△ 1,006,682
保証金	47,410	47,410	0
特定資産合計	435,141,819	438,332,174	△ 3,190,355
(3) その他固定資産			
建物附属設備	938,952	1,171,584	△ 232,632
構築物	623,749	736,073	△ 112,324
車両運搬具	38,022	653,792	△ 615,770
什器備品	2,731,263	2,710,694	20,569
土地	80,359,585	80,359,585	0
リース資産	3,964,180	0	3,964,180
保証金	123,690	123,690	0
その他固定資産合計	88,779,441	85,755,418	3,024,023
固定資産合計	523,921,260	524,087,592	△ 166,332
資産合計	779,640,930	738,690,009	40,950,921
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	18,310,029	4,355,902	13,954,127
前受金	37,896,000	39,168,000	△ 1,272,000
預り金	8,045,110	4,395,266	3,649,844
賞与引当金	6,978,867	7,110,767	△ 131,900
未払消費税等	4,212,600	4,669,500	△ 456,900
流動負債合計	75,442,606	59,699,435	15,743,171
<b>2. 固定負債</b>			
長期借入金	6,015,000	11,571,000	△ 5,556,000
リース債務	4,017,750	49,680	3,968,070
固定負債合計	10,032,750	11,620,680	△ 1,587,930
負債合計	85,475,356	71,320,115	14,155,241
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
国庫補助金	790,743	846,846	△ 56,103
地方公共団体補助金	11,660,662	12,803,254	△ 1,142,592
寄附金	270,603,623	277,909,220	△ 7,305,597
受贈車両運搬具	2	2	0
指定正味財産合計	283,055,030	291,559,322	△ 8,504,292
(うち特定資産への充当額)	283,055,030	291,559,322	△ 8,504,292
<b>2. 一般正味財産</b>			
(うち特定資産への充当額)	411,110,544	375,810,572	35,299,972
(うち特定資産への充当額)	152,086,789	146,772,852	5,313,937
正味財産合計	694,165,574	667,369,894	26,795,680
負債及び正味財産合計	779,640,930	738,690,009	40,950,921

## 財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	1,070,988
普通預金	佐賀銀行 本店営業部	運転資金として	33,636,181
	佐賀銀行 本店営業部	同上	3,303,289
	佐賀銀行 本店営業部	同上	1,555,774
	佐賀銀行 本店営業部	同上	160,000
	佐賀銀行 本店営業部	同上	29,375,327
	佐賀銀行 本店営業部	同上	36,000,000
	佐賀銀行 本店営業部	同上	31,789,091
	佐賀銀行 本店営業部	同上	4,433,771
	佐賀銀行 本店営業部	同上	752,453
	佐賀銀行 本店営業部	同上	15,740,710
	佐賀銀行 本店営業部	同上	2,405,541
	佐賀共栄銀行 佐大通り支店	同上	3,879,749
	ゆうちょ銀行 久保田郵便局	同上	899,319
小計			163,931,205
定期預金	佐賀信用金庫 西支店		3,500,000
	佐賀信用金庫 西支店		3,500,000
	佐賀東信用組合 県庁支店		10,000,000
小計			17,000,000
現金預金 計			182,002,193
未収金			73,714,917
前払費用			2,560
流動資産合計			255,719,670
(固定資産)			
特定資産			
施設整備積立金	佐賀銀行 本店営業部他		26,147,000
看護センター準備積立金	佐賀銀行 本店営業部他		131,127,177
土地	久保田町大字徳万1997-1、1998-2 3616㎡	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	59,302,440
			2,097,773
			19,283,378
小計			80,683,591
建物	久保田町大字徳万1997-1	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	99,989,835
			3,457,333
			31,780,867
	佐賀市緑小路130-1	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	37,412,302
小計			172,640,337
建物附属設備	佐賀県看護協会建物設備他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	14,835,958
			135,713
			1,247,520
小計			16,219,191
構築物	佐賀県看護協会外構工事他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	2,880,076
			18,370
			168,860
小計			3,067,306
車両運搬具	車両12台	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	12
什器備品	書架・ベッド他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	5,142,682
			6,585
			60,528
小計			5,209,795
保証金	リサイクル預託金	公益目的事業の用に供している。	47,410

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
その他固定資産	建物附属設備	複合型事業水道設備工事他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	938,952
	構築物	駐輪場屋根工事他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	583,206
			収益事業の用に供している。	3,976
			管理運営の用に供している。	36,567
	小計			623,749
	車両運搬具	車両13台	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	38,022
	什器備品	パソコン他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	2,659,278
			収益事業の用に供している。	4,782
			管理運営の用に供している。	67,203
	小計			2,731,263
	土地	久保田町大字徳万1998-3 1639㎡ (駐車場) 佐賀市緑小路130-1 2010.8㎡	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	36,998,700
公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。			43,360,885	
小計			80,359,585	
リース資産	事務用印刷機	公益目的事業の用に供している。	3,964,180	
保証金	リサイクル預託金	公益目的事業の用に供している。	123,690	
固定資産合計			523,921,260	
資産合計			779,640,930	
(流動負債)	未払金		割賦未払金他	18,310,029
	前受金		会員会費	37,896,000
	預り金	一般的預り金 特殊預り金 会館維持管理預り金 講師謝金等預り金 職員給与等預り金 社会保険料預り金 住民税預り金	研修会費	16,000
			職員派遣負担金	442,390
			会館維持管理費	160,000
			源泉所得税	899,319
			源泉所得税	2,895,289
			社会保険料	3,224,112
住民税	408,000			
小計			8,045,110	
賞与引当金			6,978,867	
未払消費税等			4,212,600	
流動負債合計			75,442,606	
(固定負債)	長期借入金	佐賀銀行 本店営業部	設備資金	6,015,000
	リース債務	シャープファイナンス	事務用印刷機リース	4,017,750
固定負債合計			10,032,750	
負債合計			85,475,356	
正味財産			694,165,574	

## 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金会金	9,720,000	10,320,000	△ 600,000
受取入金会金	9,720,000	10,320,000	△ 600,000
受取会費	44,992,000	45,256,000	△ 264,000
正会員受取会費	44,992,000	45,256,000	△ 264,000
事業収益	196,787,292	206,527,594	△ 9,740,302
研修会事業収益	11,071,670	13,573,900	△ 2,502,230
介護保険収益	91,549,070	94,619,599	△ 3,070,529
療養費収益	79,495,832	83,311,783	△ 3,815,951
利用料収益	6,321,235	6,432,035	△ 110,800
居宅介護サービス計画費収益	7,477,840	7,752,810	△ 274,970
施設使用料収益	846,000	803,700	42,300
販売手数料収益	25,645	33,767	△ 8,122
事業受託収益	172,562,173	62,701,812	109,860,361
佐賀県受託事業収益	170,071,961	60,432,134	109,639,827
民間受託事業収益	2,490,212	2,269,678	220,534
受取補助金等	10,444,910	10,946,822	△ 501,912
受取地方公共団体補助金	1,197,000	1,453,000	△ 256,000
受取日本看護協会助成金	7,995,990	7,992,910	3,080
受取補助金等振替額	1,251,920	1,500,912	△ 248,992
受取寄付金	9,620,372	11,943,338	△ 2,322,966
受取寄付金	700,000	900,000	△ 200,000
受取寄付金振替額	8,920,372	11,043,338	△ 2,122,966
雑収	949,728	661,403	288,325
受取利息	96,764	130,273	△ 33,509
雑収	852,964	531,130	321,834
経常収益計	445,076,475	348,356,969	96,719,506
(2) 経常費用			
事業費	386,752,821	313,153,470	73,599,351
役員報酬	2,043,750	1,950,195	93,555
給料手当	137,959,242	133,343,844	4,615,398
雇員報酬	12,943,426	17,215,556	△ 4,272,130
講師報酬	9,188,570	10,827,260	△ 1,638,690
臨時雇用賃金	111,683,424	28,886,690	82,796,734
退職給付費用	497,417	734,529	△ 237,112
中退金繰入額	3,933,760	4,310,880	△ 377,120
会員福利厚生費	697,810	347,509	350,301
職員福利厚生費	29,298,382	26,400,346	2,898,036
会議費	227,783	269,035	△ 41,252
旅費	2,218,024	2,336,183	△ 118,159
通信運搬費	4,566,402	4,103,480	462,922
車両償却費	2,024,204	1,507,792	516,412
減価償却費	14,343,885	17,345,188	△ 3,001,303
医療消耗器材費	153,966	57,005	96,961
衛生器材費	317,655	1,608,833	△ 1,291,178
消耗什器備品費	417,257	350,905	66,352
消耗品費	4,756,120	3,824,582	931,538
修繕費	976,843	20,331,856	△ 19,355,013
印刷製本費	3,006,394	3,012,707	△ 6,313
燃料費	1,725,204	1,575,907	149,297
光熱水料費	4,089,957	3,903,512	186,445
賃借料費	2,728,622	2,967,826	△ 239,204
給食材料費	1,196,469	1,272,916	△ 76,447
保険料	1,880,677	1,839,567	41,110
諸謝金	8,848,430	704,000	8,144,430
租税公課	8,937,953	6,165,053	2,772,900
支払負担金	381,211	357,999	23,212
委託費	7,492,320	7,854,796	△ 362,476
支払利息	158,957	261,109	△ 102,152

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
支 払 手 数 料	705,108	661,897	43,211
徴 収 不 能 額	5,500	0	5,500
雑 賞 引 当 金 繰 入	797,152	136,513	660,639
雑 賞 引 当 損 失	6,550,442	6,688,000	△ 137,558
管 理 費	505	0	505
役 員 報 酬	23,023,682	23,972,481	△ 948,799
給 料 報 酬	8,288,250	8,442,639	△ 154,389
講 師 報 酬	4,895,498	5,014,777	△ 119,279
中 退 金 繰 入	6,000	12,000	△ 6,000
職 員 福 利 厚 生 費	215,140	177,120	38,020
会 費 交 通 費	1,592,207	1,567,880	24,327
旅 費 運 搬 費	44,844	48,901	△ 4,057
通 信 運 賃 費	1,885,751	1,842,887	42,864
減 価 償 却 費	143,183	167,484	△ 24,301
消 耗 什 器 備 品 費	2,035,868	2,693,082	△ 657,214
消 耗 品 費	14,877	0	14,877
修 繕 費	61,268	108,227	△ 46,959
印 刷 繕 製 本 費	50,729	2,629	48,100
燃 料 費	406,670	542,850	△ 136,180
光 熱 水 料 費	4,898	5,077	△ 179
賃 借 料 費	612,597	590,846	21,751
保 險 料 費	299,456	300,756	△ 1,300
諸 謝 金	38,433	38,433	0
租 税 公 課	0	11,000	△ 11,000
支 払 負 担 金	61,497	63,947	△ 2,450
委 託 手 数 費	349,471	343,459	6,012
支 払 手 数 料	1,458,187	1,470,130	△ 11,943
雑 賞 引 当 金 繰 入	11,148	13,749	△ 2,601
賞 与 引 当 金 繰 入	119,285	91,841	27,444
	428,425	422,767	5,658
経 常 費 用 計	409,776,503	337,125,951	72,650,552
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	35,299,972	11,231,018	24,068,954
損 益 評 価 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	35,299,972	11,231,018	24,068,954
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固 定 資 産 除 却 損	0	22,215	△ 22,215
什 器 備 品 除 却 損	0	22,215	△ 22,215
経 常 外 費 用 計	0	22,215	△ 22,215
当 期 経 常 外 増 減 額	0	△ 22,215	22,215
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	35,299,972	11,208,803	24,091,169
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	375,810,572	364,601,769	11,208,803
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	411,110,544	375,810,572	35,299,972
II 指定正味財産増減の部			
受 取 寄 付 金	1,668,000	1,607,000	61,000
募 金 収 益	1,668,000	1,607,000	61,000
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 10,172,292	△ 12,544,250	2,371,958
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 10,172,292	△ 12,544,250	2,371,958
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 8,504,292	△ 10,937,250	2,432,958
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	291,559,322	302,496,572	△ 10,937,250
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	283,055,030	291,559,322	△ 8,504,292
III 正味財産期末残高	694,165,574	667,369,894	26,795,680

# 正味財産増減

令和3年4月1日から

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				
	看護センター各種事業	訪問看護 I 事業	介護支援 I 事業	療養通所 I 事業	複合型事業
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受 取 入 会 金	4,860,000	0	0	0	0
受 取 入 会 金	4,860,000	0	0	0	0
受 取 会 費	22,496,000	0	0	0	0
正 会 員 受 取 会 費	22,496,000	0	0	0	0
正 会 員 受 取 会 費	22,496,000	0	0	0	0
事 業 収 益	11,071,670	113,772,256	7,477,840	0	63,593,881
研 修 会 事 業 収 益	11,071,670	0	0	0	0
介 護 保 険 収 益	0	30,936,289	0	0	60,612,781
療 養 費 収 益	0	79,495,832	0	0	0
利 用 料 収 益	0	3,340,135	0	0	2,981,100
居 宅 介 護 サ ー ビ ス 計 画 費 収 益	0	0	7,477,840	0	0
施 設 使 用 料 収 益	0	0	0	0	0
販 売 手 数 料 収 益	0	0	0	0	0
事 業 受 託 収 益	163,097,468	8,647,000	0	0	0
佐 賀 県 受 託 事 業 収 益	161,424,961	8,647,000	0	0	0
民 間 受 託 事 業 収 益	1,672,507	0	0	0	0
受 取 補 助 金 等	7,995,990	2,397,495	0	0	51,425
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	0	1,197,000	0	0	0
受 取 日 本 看 護 協 会 助 成 金	7,995,990	0	0	0	0
受 取 補 助 金 等 振 替 額	0	1,200,495	0	0	51,425
受 取 寄 付 金	7,258,173	0	0	0	0
受 取 寄 付 金	500,000	0	0	0	0
受 取 寄 付 金 振 替 額	6,758,173	0	0	0	0
雑 収 益	190,265	543,306	7	43	157
受 取 利 息	95,665	286	7	43	157
雑 収 益	94,600	543,020	0	0	0
経 常 収 益 計	216,969,566	125,360,057	7,477,847	43	63,645,463
(2) 経常費用					
事 業 費	196,792,964	115,196,609	10,800,260	159,567	62,448,947
役 員 報 酬	2,043,750	0	0	0	0
給 料 手 当	22,849,745	66,007,571	8,188,948	0	40,804,820
雇 員 報 酬	760,000	7,914,581	0	0	4,268,845
講 師 報 酬	8,916,570	272,000	0	0	0
臨 時 雇 用 賃 金	111,525,438	157,986	0	0	0
退 職 給 付 費 用	83,829	413,588	0	0	0
中 退 金 繰 入 額	537,350	1,900,800	306,700	0	1,184,000
会 員 福 利 厚 生 費	0	0	0	0	0
職 員 福 利 厚 生 費	6,600,439	13,308,920	1,472,498	0	7,897,118
会 議 費	202,056	15,565	0	0	10,162
旅 費 交 通 費	2,172,799	40,725	0	0	0
通 信 運 搬 費	2,102,598	2,355,272	93,526	0	13,686
車 両 償 却 費	14,487	1,176,810	0	0	832,907
減 価 償 却 費	7,140,178	6,432,794	51,624	159,567	338,678
医 療 消 耗 器 材 費	0	153,966	0	0	0
衛 生 材 料 費	0	257,655	0	0	60,000
消 耗 什 器 備 品 費	130,375	233,144	0	0	53,460
消 耗 品 費	2,447,308	1,725,184	56,237	0	527,141
修 繕 費	778,723	0	0	0	192,602
印 刷 製 本 費	2,465,260	538,384	2,750	0	0
燃 料 費	17,913	1,161,553	7,695	0	537,955
光 熱 水 料 費	1,883,980	952,872	42,000	0	1,144,471
賃 借 料 費	1,334,747	1,138,250	20,000	0	234,905
給 食 材 料 費	0	0	0	0	1,196,469
保 険 料 金	195,966	1,323,340	40,160	0	317,030
諸 謝 金	8,412,275	436,155	0	0	0
租 税 公 課	7,956,551	739,763	2,235	0	115,875
支 払 負 担 金	192,611	97,000	38,000	0	53,600

# 計算書内訳表

令和4年3月31日まで

(単位：円)

小 計	収 益 事 業 等 会 計			法 人 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
	収 1	他 1	小 計			
4,860,000	0	0	0	4,860,000	0	9,720,000
4,860,000	0	0	0	4,860,000	0	9,720,000
22,496,000	0	1,000,000	1,000,000	21,496,000	0	44,992,000
22,496,000	0	1,000,000	1,000,000	21,496,000	0	44,992,000
22,496,000	0	1,000,000	1,000,000	21,496,000	0	44,992,000
195,915,647	871,645	0	871,645	0	0	196,787,292
11,071,670	0	0	0	0	0	11,071,670
91,549,070	0	0	0	0	0	91,549,070
79,495,832	0	0	0	0	0	79,495,832
6,321,235	0	0	0	0	0	6,321,235
7,477,840	0	0	0	0	0	7,477,840
0	846,000	0	846,000	0	0	846,000
0	25,645	0	25,645	0	0	25,645
171,744,468	0	0	0	817,705	0	172,562,173
170,071,961	0	0	0	0	0	170,071,961
1,672,507	0	0	0	817,705	0	2,490,212
10,444,910	0	0	0	0	0	10,444,910
1,197,000	0	0	0	0	0	1,197,000
7,995,990	0	0	0	0	0	7,995,990
1,251,920	0	0	0	0	0	1,251,920
7,258,173	212,140	0	212,140	2,150,059	0	9,620,372
500,000	0	0	0	200,000	0	700,000
6,758,173	212,140	0	212,140	1,950,059	0	8,920,372
733,778	19,608	0	19,608	196,342	0	949,728
96,158	0	0	0	606	0	96,764
637,620	19,608	0	19,608	195,736	0	852,964
413,452,976	1,103,393	1,000,000	2,103,393	29,520,106	0	445,076,475
0	0	0	0	0	0	0
385,398,347	585,417	769,057	1,354,474	0	0	386,752,821
2,043,750	0	0	0	0	0	2,043,750
137,851,084	60,792	47,366	108,158	0	0	137,959,242
12,943,426	0	0	0	0	0	12,943,426
9,188,570	0	0	0	0	0	9,188,570
111,683,424	0	0	0	0	0	111,683,424
497,417	0	0	0	0	0	497,417
3,928,850	2,720	2,190	4,910	0	0	3,933,760
0	0	697,810	697,810	0	0	697,810
29,278,975	10,459	8,948	19,407	0	0	29,298,382
227,783	0	0	0	0	0	227,783
2,213,524	0	4,500	4,500	0	0	2,218,024
4,565,082	660	660	1,320	0	0	4,566,402
2,024,204	0	0	0	0	0	2,024,204
14,122,841	220,999	45	221,044	0	0	14,343,885
153,966	0	0	0	0	0	153,966
317,655	0	0	0	0	0	317,655
416,979	139	139	278	0	0	417,257
4,755,870	125	125	250	0	0	4,756,120
971,325	5,518	0	5,518	0	0	976,843
3,006,394	0	0	0	0	0	3,006,394
1,725,116	44	44	88	0	0	1,725,204
4,023,323	66,634	0	66,634	0	0	4,089,957
2,727,902	360	360	720	0	0	2,728,622
1,196,469	0	0	0	0	0	1,196,469
1,876,496	4,181	0	4,181	0	0	1,880,677
8,848,430	0	0	0	0	0	8,848,430
8,814,424	123,529	0	123,529	0	0	8,937,953
381,211	0	0	0	0	0	381,211

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				
	看護センター各種事業	訪問看護 I 事業	介護支援 I 事業	療養通所 I 事業	複合型事業
委託費	4,278,626	2,409,653	222,790	0	492,295
支払利息	0	158,957	0	0	0
支払手数料	499,977	188,350	797	0	15,928
徴収不能額	0	5,500	0	0	0
雑費	50,614	737,371	0	0	9,167
賞与引当金繰入	1,198,299	2,942,900	254,300	0	2,147,833
雑損	500	0	0	0	0
管理費	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0
講師報酬	0	0	0	0	0
退職金繰入	0	0	0	0	0
職員福利厚生費	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
燃料水料	0	0	0	0	0
光熱水料	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0
委託手数料	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0
賞与引当金繰入	0	0	0	0	0
経常費用計	196,792,964	115,196,609	10,800,260	159,567	62,448,947
評価損益等調整前当期経常増減額	20,176,602	10,163,448	△ 3,322,413	△ 159,524	1,196,516
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	20,176,602	10,163,448	△ 3,322,413	△ 159,524	1,196,516
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	20,176,602	10,163,448	△ 3,322,413	△ 159,524	1,196,516
他会計振替額	170,620	99,876	9,365	138	54,144
過年度修正振替	△ 5,273,216	78,106	6,963	131	42,726
当期一般正味財産増減額	25,620,438	10,185,218	△ 3,320,011	△ 159,517	1,207,934
一般正味財産期首残高	136,119,435	121,352,420	△ 2,868,037	4,624,381	17,502,043
一般正味財産期末残高	161,739,873	131,537,638	△ 6,188,048	4,464,864	18,709,977
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	1,668,000	0	0	0	0
募金収益	1,668,000	0	0	0	0
施設維持管理資金拠出金	1,668,000	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 6,758,173	△ 1,320,769	0	0	68,849
一般正味財産への振替額	△ 6,758,173	△ 1,320,769	0	0	68,849
国庫補助金	0	△ 57,903	0	0	1,800
地方公共団体補助金	0	△ 1,142,592	0	0	0
寄付金	△ 6,758,173	△ 120,274	0	0	67,049
過年度修正振替	0	120,274	0	0	△ 120,274
当期指定正味財産増減額	△ 5,090,173	△ 1,200,495	0	0	△ 51,425
指定正味財産期首残高	239,224,457	13,374,022	0	9,912	209,029
指定正味財産期末残高	234,134,284	12,173,527	0	9,912	157,604
III 正味財産期末残高	395,874,157	143,711,165	△ 6,188,048	4,474,776	18,867,581



## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券及び投資有価証券・・・移動平均法による原価基準によっている。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっている。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

#### (4) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

#### (5) リース取引の処理方法

リース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下のものは、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理をしている。

リース契約1件あたりのリース料総額が300万円を超えるものは、通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理をしている。

#### (6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理によっている。

### 3. 会計方針の変更

該当なし。

### 4. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
施設整備積立金	16,428,000	9,719,000	0	26,147,000
看護センター準備積立金	130,019,786	1,730,101	622,710	131,127,177
土地	80,683,591	0	0	80,683,591
建物	178,902,327	0	6,261,990	172,640,337
建物附属設備	22,155,998	0	5,936,807	16,219,191
構築物	3,878,573	0	811,267	3,067,306
車両運搬具	12	0	0	12
什器備品	6,216,477	0	1,006,682	5,209,795
保証金	47,410	0	0	47,410
合計	438,332,174	11,449,101	14,639,456	435,141,819

## 5. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
施設整備積立金	26,147,000	0	26,147,000	0
看護センター準備積立金	131,127,177	130,523,611	603,566	0
土地	80,683,591	0	80,683,591	0
建物	172,640,337	142,408,464	30,231,873	0
建物附属設備	16,219,191	8,120,779	8,098,412	0
構築物	3,067,306	1,280,956	1,786,350	0
車両運搬具	12	10	2	0
什器備品	5,209,795	711,300	4,498,495	0
保証金	47,410	9,910	37,500	0
合 計	435,141,819	283,055,030	152,086,789	0

## 6. 担保に供している資産

土地43,360,885円（帳簿価格）並びに建物31,692,754円（帳簿価格）は長期借入金6,015,000円の担保に供している。

## 7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	245,007,440	72,367,103	172,640,337
建物附属設備	128,857,874	111,699,731	17,158,143
構築物	23,428,994	19,737,939	3,691,055
車両運搬具	23,359,223	23,321,189	38,034
什器備品	63,988,191	56,047,133	7,941,058
リース資産	4,499,880	535,700	3,964,180
合 計	489,141,602	283,708,795	205,432,807

## 8. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし。

## 9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし。

## 10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
佐賀県看護師特定行為研修受講促進事業補助金	佐賀県	0	274,000	274,000	0	—
R3年度佐賀県医療的ケア児等在宅生活支援事業補助金	佐賀県	0	102,000	102,000	0	—
R3年度佐賀県訪問看護ステーション規模拡大支援事業補助金	佐賀県	0	821,000	821,000	0	—
R3年度看護の普及啓発事業補助金	日本看護協会	0	100,000	100,000	0	—
R3年度教育事業(研修)助成金	日本看護協会	0	7,895,990	7,895,990	0	—
H27年度佐賀県訪問看護ステーション規模拡大支援事業補助金	佐賀県	5	0	0	5	指定正味財産
H27年度サポートセンター事業補助金	佐賀県	35,910	0	7,560	28,350	指定正味財産
H26年度中小企業労働環境向上助成金	佐賀労働局	45,573	0	15,625	29,948	指定正味財産
H26年度中小企業労働環境向上助成金	佐賀労働局	283,730	0	35,800	247,930	指定正味財産
H25年度介護福祉機器等助成金	佐賀労働局	570,768	0	57,903	512,865	指定正味財産
H24年度介護基盤緊急特別対策事業補助金	佐賀県中部広域連合	12,545,959	0	977,500	11,568,459	指定正味財産
H24年度施設開設準備促進事業補助金	佐賀県中部広域連合	168,155	0	104,307	63,848	指定正味財産
合計		13,650,100	9,192,990	10,391,685	12,451,405	

## 11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	9,549,582
事業費計上による振替額	622,710
合計	10,172,292

## 12. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

## 13. 重要な後発事象

該当なし。

## 資金調達及び設備投資の実績を記載した書類

令和4年3月31日現在

### 1 資金調達の実績について

該当なし。

### 2 設備投資の実績について

(単位：円)

設備投資の実績			
事業	設備投資の内容	金額	資金調達方法または取得資金の用途
公 1	事務用印刷機	4,499,880	自己資金
〃	空気清浄機（2台）	373,560	寄付金
〃	デスクトップパソコン	153,450	自己資金
〃	デスクトップパソコン	155,100	自己資金
〃	車いす用体重計	205,040	自己資金

## 監 査 報 告 書

令和 4 年 5 月 10 日

公益社団法人 佐賀県看護協会

会 長 南 里 玲 子 様

公益社団法人 佐賀県看護協会

監事 山下 美智子 

公益社団法人 佐賀県看護協会

監事 山根 恵子 

公益社団法人 佐賀県看護協会

監事 田村 浩司 

私たち監事は、公益社団法人佐賀県看護協会の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告について監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

### 2 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

## 第二号議案

## 令和5年度 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員候補者（案）

令和4年度通常総会後 令和5年度通常総会まで

## 代 議 員 5名

職 能	氏 名	勤 務 先	備 考
保 健 師	園 田 恵 子	杵藤保健福祉事務所	職 能 理 事
助 産 師	東 嶋 加 奈 子	国立病院機構 嬉野医療センター	
看 護 師	坂 本 宏 子	佐賀リハビリテーション病院	職 能 理 事
看 護 師	片 桐 都 茂 子	訪問看護ステーション陽だまり	職 能 理 事
准看護師	北 島 由 美	うえむら病院	准看護師理事

## 予備代議員 5名

職 能	氏 名	勤 務 先	備 考
保 健 師	城 浩 子	佐賀県看護協会	常 務 理 事
助 産 師	齋 藤 秀 子	個人	
看 護 師	前 川 律 子	佐賀県看護協会	常 務 理 事
看 護 師	川 内 ひ と み	山元記念病院	
准看護師	田 島 由 紀	白石共立病院	

第三号議案

令和4年度 改選役員及び推薦委員等の選出について

令和4年度 役員等改選候補者一覧

副会長候補

齋藤 秀子 個人



約40年間、臨床と教育および管理に携わり、看護職の質の向上と教育および人間性の醸成の重要性を感じました。これまでの経験を生かして、看護職を取り巻く様々な課題に取り組む一助となれるよう努力いたします。

地区理事候補

石隈 直樹 医療法人 ひらまつ病院



透析センター副師長として勤務しており、安心、安全、安楽な治療が提供できるよう日々邁進しています。看護協会の役員は初めての経験であり、皆様と協会の活動に取り組みたいと思います。宜しくお願い致します。

常務理事候補

前川 律子 佐賀県看護協会



常務理事として、1期務めさせていただきました。長期化するコロナ禍において、社会の看護に対する関心と期待が高まりました。看護職能団体として事業の推進、発展のため、微力ですが、役割を果たしていきたいと思っています。

川内ひとみ 社会医療法人謙仁会 山元記念病院



2021年9月より看護部統括部長として勤務しております。急性期病院では味わえなかった地域包括ケアシステムの構築に日々邁進しております。地域の求めるニーズに対応できるように協会事業に取り組みたいと思います。

職能理事候補

東嶋加奈子 NHO嬉野医療センター



レディース（産婦人科・乳腺外科）病棟・小児科病棟の看護師長として勤務しています。女性と子ども、家族へのケアの向上を目指しています。微力ではございますが、活動に貢献できるよう努めていきたいと思っています。

准看護師理事

北島 由美 医療法人春陽会 うえむら病院



現在一般病棟で准看護師として主に患者様の日常生活のケアや診療上の補助を行なっています。日々の業務は多岐に渡りますが、患者様が笑顔で過ごせる環境作りを心がけています。どうぞよろしくお願いいたします。

片桐都茂子 NPO法人訪問看護ステーション陽だまり



心に寄り添う看護をしようと、訪問看護ステーションを立ち上げ、早18年になります。現在は管理者をしています。介護・福祉関係施設・在宅で働く看護師が少しでもいい環境で看護が提供できるように頑張りたいと思います。

## 監事候補

大坪 玲子 杵藤保健福祉事務所



今年の3月末に佐賀県庁を定年退職しました。

その間、医務課看護担当係長や保健師職能委員長など、看護協会に関わる時期もあり、この経験を活かし、佐賀県看護協会のお役に立てるよう努めたいと思います。

## 推薦委員候補

石橋あゆみ 医療法人財団友朋会 嬉野温泉病院



外来責任者として勤務し、丸一年が経ちました。

「患者さんのために」の理念のもと、患者さんに寄り添い、安心して来院できる環境を提供できればと日々奮闘しております。よろしくお祈りいたします。

## 推薦委員候補

古場 麗子 医療法人健心会 鮫島病院



看護師として鮫島病院に勤めて18年目を迎えます。現在は、老年期治療病棟で副主任として働いています。不安や心配を抱える患者様が安全に、安心して治療に専念できるように、気持ちに寄り添いながら看護に取り組んでいます。

本告 佳織 医療法人人口メディカル 江口病院



病棟看護師として勤務しています。患者、家族様が安心・安全に過ごしていただけるよう「目配り 気配り 心配り」を心掛けています。今回初めて看護協会委員会に携わりますので、不慣れな点もあるかと思いますがよろしくお祈り致します。

佐藤加代子 医療法人光仁会 西田病院



回復期病棟・外来師長を経て、昨年度より教育師長となり、看護職員教育に日々忙しくしております。今回推薦委員のお話を頂き、看護師歴は長いだけでまだまだ未熟者ですが、少しでもお役に立てればと思っています。

古川 仁子 鳥栖保健福祉事務所



母子保健福祉担当係長として、鳥栖三養基管内の小児慢性特定疾病をお持ちの長期療養児さんとご家族の地域生活支援や要保護児童のご家庭に対する相談支援など母子保健福祉業務に従事しています。よろしくお願いいたします。

江頭 理紗 JCHO佐賀中部病院



看護師長として病棟勤務をしています。従来は地域包括ケア病棟ですが現在はコロナ病棟として運用しています。患者様が安心して療養生活を送ることができるよう日々スタッフとともに頑張っています。

石橋 美保 医療法人社団啓祐会 神埼病院



療養型病院で病棟看護師として勤務しております。

多職種が統合し尊厳ある医療を目指すという看護目標のもと、日々励んでおります。この機会に視野を広げ、今後に活かしていきたいと思っています。

## 報告事項 1

## 令和3年度 事業報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

本会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を公益社団法人日本看護協会と連携し、以下のとおり行う。

事業計画は、定款第4条の9つの事業に沿って掲載

1. 教育等看護の質の向上に関する事業
2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業
3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業
4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業
5. 看護職の労働環境等の改善促進に関する事業
6. 災害による労災者の支援に関する事業
7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及に関する事業
8. 施設の貸与事業
9. その他本会の目的を達成するために必要な事業

## 【重点事業】

1. 看護の連携強化による地域包括ケアの推進
2. 看護職が働き続けられる職場環境づくりの推進
3. 看護の質の向上のための継続教育の充実
4. 会員拡大による組織強化
5. 地域における健康危機管理体制の強化

## 1. 教育等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）

看護職に対する看護教育を実施・充実することを通して、看護職の専門職としての能力の維持・向上及び人間性のある看護職の育成を図る。

事業項目	内 容
(1) 看護教育及び看護の質の向上に関する事業	<p>ア 継続教育の企画、実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般研修 42コース 1,599名（含非会員240名）</li> <li>・2022年度 教育計画の企画・教育計画冊子の作成・広報</li> </ul> <p>イ 認定看護管理者研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定看護管理者教育課程ファーストレベル 114時間（5/21～9/5） 51名受講</li> </ul> <p>ウ 佐賀県委託研修</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 新人看護職員等研修会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新人看護職員多施設合同研修 5/17：42名、5/18：55名、5/19：64名、5/27：57名、5/31：47名、6/8：53名、7/1：64名、10/1：55名、3/4：46名</li> <li>・新人看護職員教育担当者研修会（11/16～11/30） 21名</li> <li>・新人看護職員実地指導者研修会（11/16～12/6） 16名</li> </ul> </li> <li>② 保健師助産師看護師実習指導者講習会（7/19～10/20） 28名受講</li> <li>③ 保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）（6/11～6/24） 5名受講</li> <li>④ がん看護研修会（6日間コース）（9/7～11/14） 37名受講 がん看護研修会（2日間コース）（1/15～1/16） 24名受講</li> <li>⑤ 訪問看護師養成講習会（5/12～12/1） 29名受講</li> <li>⑥ 再就業支援研修会 6日コース 7/13～7/20：5名、12/7～12/14：6名（修了者3名） 技術支援セミナー 9/10：7名、10/29：6名</li> <li>⑦ キラッとプラチナナース支援事業 年2回 9/30：6名、1/28：5名</li> </ol>

事業項目	内 容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑧ 佐賀県看護職員認知症対応力向上研修 10/2、10/15、10/29：45名</li> <li>エ JNA収録DVD研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 認知症高齢者の看護実践に必要な知識 7/15:45名、7/16：45名</li> <li>② 災害支援ナースの第1歩 ―災害看護の基本的知識― 6/29：38名、6/30：37名</li> </ul> </li> <li>③ 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 11/10：43名</li> <li>オ その他の研修（支部における研修を含む） <ul style="list-style-type: none"> <li>① 医療安全管理者養成研修（日本看護協会との連携研修）11/25：39名</li> <li>② 地区支部における研修会 東部地区：11/6：34名 北部・西部地区合同：アーカイブ配信（11/1～12/24）：視聴回数 1,616回 中部・南部地区合同：アーカイブ配信（11/9～12/24）：視聴回数 148回</li> </ul> </li> <li>カ 委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育委員会 5/7、7/7、8/23、9/27、10/25、11/6、12/14、1/24、2/28</li> <li>② 認定看護管理者教育運営委員会 5回/年（7/19、9/29、11/16、1/14、3/29）</li> </ul> </li> <li>キ 日本看護協会との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 都道府県看護協会教育担当者会議（R3年度開催なし）</li> <li>② 認定看護管理者教育機関担当者会議（Web） 5/27</li> </ul> </li> <li>ク 2022年度教育事業説明会 3/8：46名</li> </ul>

## 2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業（公益目的事業）

看護研究に取り組む意欲のある者に対する学術研修を振興させるため、看護研究に関する学会の開催等を行う。

事業項目	内 容
(1) 学会等学術の振興に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア 第40回佐賀県看護研究学会の開催企画運営 令和4年3月12日（土）（於：看護センター） 参加者：200名【会場参加：42名、Web参加：18施設（125名）、スタッフ33名】 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 看護研究演題の選考・支援</li> <li>② 「第40回佐賀県看護研究学会抄録集」の発行</li> </ul> </li> <li>イ 看護研究推進・相談・支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育プログラムによる研修支援</li> <li>② 研究倫理委員会 7/5（書面） タイムリーな会議の開催</li> </ul> </li> <li>ウ 日本看護協会との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 日本看護学会運営会議</li> </ul> </li> </ul>
(2) 図書室運営に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア 図書室の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 図書の閲覧・貸出 75名（含非会員10名）</li> <li>② 図書・教材等の整備 PC利用：10名</li> <li>③ 文献情報の提供</li> <li>④ 文献活用の支援</li> <li>⑤ 図書貸出業務 41名（78冊）</li> </ul> </li> <li>イ 日本看護協会との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 都道府県看護協会図書室担当者研修会（R3年度開催なし）</li> </ul> </li> </ul>

### 3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業（公益目的事業）

看護業務及び看護制度に関して職能集会等を通じて看護業務の改善、看護制度の改善・普及啓発を図り看護の質を向上させる。

事業項目	内容
(1) 看護業務の改善に関する事業	<p>ア 職能委員会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 保健師職能委員会・集会 7/7、8/31、10/3、11/17、12/14</li> <li>② 保健指導ミーティング 中止</li> <li>③ 中堅期保健師研修 8/5：12名、10/6：12名、11/25：11名</li> <li>④ 全国保健師職能委員長会 7/5 (Web)、3/3 (Web)</li> <li>⑤ 助産師職能委員会・集会 5/11、7/7、10/3、10/13、11/10、12/8、1/12、3/9</li> <li>⑥ 全国助産師職能委員長会 7/7 (Web)、3/3 (Web)</li> <li>⑦ 看護師職能Ⅰ委員会・集会 7/7、9/10、10/3、11/19、3/18</li> <li>⑧ 全国看護師職能Ⅰ委員長会 7/9 (Web)、3/3 (Web)</li> <li>⑨ 看護師職能Ⅱ委員会・集会 7/13、9/14、10/3、10/7、11/8、12/11、1/11、3/8</li> <li>⑩ 全国看護師職能Ⅱ委員長会 7/7 (Web)、3/3 (Web)</li> <li>⑪ 4職能合同交流会：10/3 アーカイブ配信 (10/3～11/30) 視聴回数：152回</li> </ul> <p>イ 地方公共団体等への政策提言</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 佐賀県へ要望書提出</li> </ul>
(2) 看護制度の改善に関する事業	<p>ア 特定行為に係る看護師の研修制度に関する情報の提供と啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 日本看護協会と連携した情報の発信</li> <li>② 広報活動の推進</li> </ul> <p>イ 看護大学への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西九州大学看護学部外部評価 10/29</li> </ul> <p>ウ 准看護師への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 准看護師研修・交流会開催（会員・非会員） 11/12：8名 <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師養成2年課程（通信制）に関する情報提供</li> <li>・日本看護協会奨学金制度の紹介</li> <li>・准看護師からの相談対応</li> <li>・「安全な看護提供をするための業務範囲・・・」についてのDVD活用</li> <li>・機関誌（さが看護協会だより）にて情報提供（会員・非会員）</li> </ul> </li> </ul> <p>エ 看護師教育制度に関する情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 看護師を目指す中・高校生、社会人への対応</li> <li>② 中・高校生への進学指導教師への看護進学に関する情報の提供</li> <li>③ 県民への啓発</li> </ul> <p>オ 看護制度委員会 3/16</p> <p>カ 日本看護協会との連携・全国准看護師理事会議（R3年度開催なし）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国看護基礎教育担当役員会議 11/5</li> </ul>
(3) 医療・看護の安全対策に関する事業	<p>ア 医療安全管理体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 医療安全研修会</li> <li>② 医療安全管理者交流会 11/6：60名</li> <li>③ 医療安全相談対応（HP掲載）</li> <li>④ 佐賀県医療事故調査等支援団体連絡協議会との連携（医師会主催） 年1回 2/2 (Web)</li> </ul>

事業項目	内容
	⑤ 佐賀県医療安全協議会との連携（健康福祉部医務課主催）年1回 2/3（Web） イ 医療看護安全啓発 ① 医療安全情報提供（ホームページ掲載等） ② 医療安全推進週間啓発ポスター掲示 ウ 看護職賠償責任保険の情報提供 エ 特別委員会：医療看護安全推進委員会 年間6回（医療安全管理者交流会含む）5/24、7/26、8/23、10/11、11/6、3/8 オ 日本看護協会との連携医療安全推進会議（日看協主催）年1回（R3年度開催なし）

#### 4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業（公益目的事業）

訪問看護・居宅介護事業での健康相談・啓発等を行うことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事業項目	内容
(1) 訪問看護ステーション事業	ア 質の高い訪問看護サービスの提供 ・利用者数：1,418名 ・訪問回数：12,273回 ・新規利用者：80名 ・終了者（在宅死）：74名（30名） イ 経営の安定化にむけた対策の継続（療養通所介護事業の一時休止・訪問アドバイザーの活用） ウ 訪問看護師の質の向上（特定行為研修等受講の推進・支援）及び職員体制の強化 エ 介護者・家族へのサポート強化 オ 在宅サービス提供者との連携強化 カ 実習生の受け入れ、教育研修への積極的な協力的な協力 5/17～5/28：3名、6/28～6/30：2名、7/1～7/31：8名、7/26～7/30：2名、8/2～31：6名、8/16～8/20：5名、8/16：1名、8/17～8/20：5名、9/21～9/30：14名、10/1～10/15：16名、11/8～11/17：2名、11/22～12/1：2名、12/9～12/10：1名、12/16～12/17：1名、12/20：1名、2/28～3/18：6名 キ 各種訪問看護関連研修会・学会への参加 30回
(2) 訪問看護サポートセンター事業	ア 人材育成・人材確保事業 ① 訪問看護の質の向上のための研修 ・在宅でできる感染症対策～訪問看護でコロナ対策 5/15：39名 ・小城、佐賀方面における小児訪問看護の現状と課題 7/3：32名 ・在宅医療とターミナルケアで学ぶ訪問看護 7/24：40名 ・パーキンソン病患者で学ぶ医療と在宅ケア 9/10：46名 ・「ストーマで安心・快適な暮らし」～在宅ストーマトラブルに対処する～ 9/24：47名 ・統合失調感情障がいの方へのかかわり方と対応について 11/20：30名 ・在宅訪問での体験に耳を傾ける－事例に学ぶターミナルケア－ 12/18：29名 ・共に成長する訪問看護 3/19：19名 ② 新卒等訪問看護師の育成支援 ・対象者1名（ひらまつ訪問看護ステーション 2年目：1名） ③ 訪問看護ステーション管理者研修 ・特定行為について 10/23：21名 ・ハラスメントの理解と対策 2/26：17名

事業項目	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 医療機関からの交流派遣研修</li> <li>⑤ 看護職、看護学生等研修生受入               <ul style="list-style-type: none"> <li>・退院支援スタッフ実習</li> <li>8/16：1名、8/17～8/20：5名、9/21～10/15：30名、12月：2名</li> </ul> </li> <li>イ 小規模事業所支援事業               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 研修会、勉強会への講師派遣 7/17、8/7、7/30、8/10、9/15、11/26、12/11、1/12、1/17、3/1</li> <li>② 新任看護師の実施研修受け入れ支援</li> <li>③ 医療機関と訪問看護事業所との交流</li> </ul> </li> <li>ウ 相談対策事業               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 訪問看護事業所等からの訪問看護等に関する相談対応 相談件数：291件（電話相談：286件、来所相談：5件）</li> </ul> </li> <li>エ 普及啓発事業               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 広報                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ掲載（毎月1日付の訪問看護ステーションの情報更新、今年度研修予定）</li> <li>・「訪問看護のご案内」リーフレット持参：2施設（7/16：100冊、7/20：40冊）</li> <li>・新規開設訪問看護ステーションのホームページ掲載（9箇所）</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>オ その他の事業</li> </ul>
(3) 居宅介護支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア 居宅介護支援の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 利用者確保 サービス計画作成件数：572件</li> <li>② 介護支援サービスの調整</li> <li>③ 地域における関係機関との連携強化</li> </ul> </li> </ul>
(4) 療養通所介護事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア 療養通所介護の促進 一時休止する（令和2.4～令和4.3）               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 中重症度・医療依存度の高い在宅療養者及び家族への支援</li> </ul> </li> </ul>
(5) 地域密着型サービス事業（複合型サービス事業）	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア 複合型サービスの普及・促進               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 利用者の状態に応じた柔軟なサービス提供 利用者数：218名</li> <li>② 複合型サービスの普及・促進</li> </ul> </li> </ul>
(6) その他の事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア 訪問看護に関わる関連団体との連携・協力               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 佐賀県訪問看護推進連絡協議会との連携 訪問看護推進委員会：4/22、2/7（書面）</li> <li>② 訪問看護振興財団との連携</li> <li>③ 全国訪問看護連絡協議会 11/11</li> <li>④ 全国訪問看護担当者会議 11/11</li> <li>⑤ 日本看護協会との連携</li> </ul> </li> <li>イ 訪問看護ステーションの広報の充実               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 訪問看護ステーションホームページ更新</li> <li>② 地域住民へのステーションイベントへの招待訪問看護PR</li> </ul> </li> <li>ウ 訪問看護ステーション運営会議 年4回（5/18、8/31、12/7、2/15）</li> </ul>

## 5. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業（公益目的事業）

看護職が働きつづけられる職場環境づくりを推進し、看護職の就業促進、離職防止・定着を図る事により、医療事故の防止及び看護職員不足の解消を実現し、看護の質の維持・向上を通じて公衆衛生を向上させる事業を行う。

事業項目	内容
(1) 働きやすい労働環境づくりの推進	<p>ア 看護職の定着促進</p> <p>① 日本看護協会との連携 看護労働担当者会議（Web） 5/19 都道府県看護協会政策責任者会議（Web） 9/16</p> <p>② 佐賀県等との連携医療勤務環境改善支援センター運営協議会（Web） 7/29、3/24</p> <p>③ 社会経済福祉委員会 7/29、9/15、10/20、11/17、2/4、3/15</p> <p>④ ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）の推進 ハラスメント対策に関する研修の実施 11/19（管理者対象 一般研修）</p>
(2) 看護職の就業支援事業	<p>ア ナースセンター事業の推進（佐賀県からの委託）</p> <p>① ナースバンク事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無料職業紹介事業</li> <li>・ナースセンター相談状況（求職相談：20,497件、求人相談：698件、進路相談：3件、その他：5,201件）</li> <li>・NCCSによる求人・求職の登録・管理・支援・推進</li> <li>・看護職員の離職・需要調査・離職調査 7月実施 県内の病院・診療所・老人保健施設等 対象 病院：103、診療所：609、その他：195 計907施設 回収率61.7%</li> <li>・移動職業相談 県内6か所のハローワークにおける移動就業相談 173件</li> <li>・「まちの保健室」 9/23：「女性のための健康相談」（アバンセ） 参加者9名 10/10：「まなびいフェスタ」（アバンセ） 参加17名（相談31件） 3/6：「女性の健康相談」（アバンセ） 相談10名（対応18件）</li> </ul> <p>② 看護のこころ普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護の日・看護週間行事の実施（日本看護協会共催） 5/9：2021年「看護の日」トークイベント（パブリックビューイング）参加者：53名</li> <li>・ナースセンター事業の広報活動の強化（非会員医療施設への機関誌配布）</li> <li>・ポスター配布：306ヶ所 352枚 ・チラシ配布：1,202ヶ所 5,756枚</li> <li>・広報誌：13市町、新聞：2回（1社）、テレビ・ラジオ：1回（1社）</li> <li>・ケーブルテレビ：4社、県内ハローワーク6ヶ所、ホームページ、新聞</li> <li>・看護夢ナビ事業</li> <li>・看護ふれあいフェスタ 9/25開催（参加者：38名）</li> <li>・中学生・高校生を対象とした広報活動の強化 進路相談、PR</li> <li>・出前講座（中学・高校生への職業講話）</li> <li>・中学・高校進路指導教師への看護進学に関する情報の提供</li> </ul> <p>③ 看護職員の復職支援強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・潜在看護職員の再就業支援研修会の実施</li> <li>・求人求職合同面談会 7/14：福祉のお仕事合同就職面談会参加</li> <li>・看護職員の復職支援強化事業看護師等の届出サイト「とどけるん」の周知、登録推進 離職届出登録者数：85名（うち求職登録者数：27名） 施設訪問説明：2施設（11/15）</li> </ul>

事業項目	内 容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対応 相談・問合せ数：563件、求職者数：155名、求人数：154件、紹介人数：248名</li> </ul> イ ナースセンター事業担当者会議・研修会 都道府県ナースセンター事業担当者会議（Web） 5/21 都道府県ナースセンター地区別意見交換会（Web） 9/30 ナースセンター事業報告会「地域に必要な看護職確保推進事業実施報告会」（Web） 3/23 ウ ナースセンター相談員連絡会 ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議 6/17 エ 行政・関係機関との連携強化医療勤務環境改善支援センターとの連携 ナースセンター事業に関する検討委員会 6/2、11/2 カ 会議、研修会等での周知

## 6. 災害による被災者の支援に関する事業（公益目的事業）

災害時の看護支援活動に備え、日本看護協会やそのネットワークと連携し、体制の整備と派遣活動を行う。一方佐賀県との連携を図り、その体制を構築し、災害看護活動を行う事業である。

事業項目	内 容
(1) 災害時看護活動に関する事業	ア 災害支援ナースの育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 災害支援ナースの基礎編（JNA収録DVD研修） 6/29：38名、6/30：37名</li> <li>② 災害支援ナース実務編研修 10/26、10/27：14名</li> <li>③ 災害支援ナース交流会 12/8：26名</li> </ul> イ 災害支援活動推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 災害支援ナース登録促進と体制づくり</li> <li>② 災害支援ナース登録 68名（2022. 3月現在）</li> <li>③ 日本看護協会災害支援ナース派遣訓練 11/9、11/10、11/11（参加施設 30）</li> <li>④ 災害看護支援要綱及びマニュアル改定</li> <li>⑤ 災害時「災害支援ナース」の調整・派遣</li> <li>⑥ 災害看護委員会 4/21、6/23、8/25、11/4、12/8、2/16</li> <li>⑦ 佐賀県防災会議、災害訓練等への参画</li> <li>⑧ 都道府県看護協会災害看護担当者会議 12/16</li> <li>⑨ 新型コロナウイルス感染症に伴う他機関との連携体制の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症者宿泊療養施設での看護師従事（延べ人数/待機含む） 4月：229名、5月：367名、6月：310名、7月：197名、8月：538名、 9月：503名、10月：237名、11月：211名、12月：269名、1月：444名、 2月：564名、3月：606名</li> <li>・新型コロナウイルス感染症における看護職員の派遣 佐賀県内4医療機関；36名（2/10～3/14）、沖縄県宿泊療養施設：1名（2/13～2/26）</li> <li>・新型コロナウイルスワクチン接種実技講習会の開催 6/9：11名、6/23：11名、6/30：15名、7/8：11名、7/27：15名、 8/24：5名、9/27：11名、10/25：6名、11/22：8名合計：93名</li> </ul> </li> </ul>

## 7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業

地域での健康相談・啓発等を行なうことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事業項目	内容
(1) 看護の普及活動事業	ア 看護の日・看護週間行事の実施（再掲） ・佐賀県看護協会主催 看護の日・看護週間の周知中学生・高校生を対象とした広報活動の強化 ポスター・チラシ等の配布・活用
(2) 看護体験等による普及啓発活動	ア 看護体験を主とした普及活動 看護夢ナビ事業（再掲） 看護ふれあいフェスタ看護夢ナビ事業推進委員会 6/22、9/14、2/8（書面） イ 看護師になるための進路相談 ① 中学生・高校生への進路相談・PR ② 出前講座（中高への職業講話） ③ 中・高進路指導教師への看護進学に関する情報の提供
(3) 地域住民の健康づくり事業	ア 健康相談事業の充実 ① まちの保健室活動 健康相談まちの保健室事業推進委員会：7/21、2/1（書面） ② 生活習慣病予防に関する啓蒙活動 ③ がん看護・緩和ケアに関する相談 ④ 各イベントでの健康相談 イ 出前事業 ① 思春期教育出前講座（小学校、中学校、高校、PTA等） 「いのちの教育」講師（助産師）派遣 9/14：2名 ② 性感染症の知識と予防普及 ウ 健康に関する研修会の開催 エ 地域行政との連携地域住民に関する保健医療関連行事等への参加協力 新型コロナウイルスワクチン接種実技講習会の開催 ・伊万里市役所保健師対象に2回開催（6/24：8名、6/29：8名）

## 8. 施設の貸与事業（収益事業）

事業項目	内容
(1) 施設の貸与推進	ア 施設の活用 ① 関連団体への貸出、研修室・会議室等の貸出し 22件

## 9. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／収益事業／法人事業）

事業項目	内容
(1) 組織強化	ア 会員の増加拡大 ① 新入会者や入会者への特典の実施 新入会者の1年間の研修無料ポイント制導入ポイント制の広報 ② 会員の効率的な登録管理

事業項目	内 容
(2) 円滑な組織運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 加入者・未加入施設及び福祉介護施設に本会機関誌、教育計画冊子を送付</li> <li>④ 看護学校入学式・戴帽式・卒業式への出席 入学式出席：1校、祝電：7校 戴帽式出席：1校 継灯式：1校 卒業式祝辞：6校</li> <li>⑤ 学生と新卒者へのPR会員委員会の活動 看護学校への訪問（リモート）2/16：4校、3/1：2校</li> <li>⑥ 退職会員への加入継続の働きかけ</li> <li>⑦ 地区支部への連携・支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各支部との情報交換による連携強化</li> <li>・地区支部活動への支援</li> </ul> </li> <li>⑧ 日本看護協会との連携会員管理システムの運用</li> </ul> <p>ア 総会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 通常総会 2021年6月19日（土）看護センター</li> </ul> <p>イ 組織運営に関する会議の開催、運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 理事会 年8回以上</li> <li>② 常任理事会 年8回以上</li> <li>③ 会計監査 2020年度事業会計監査 5/12</li> <li>④ 合同職能委員・常任委員会 年1回（コロナ禍のため分散実施）</li> <li>⑤ 地区支部長会議 年1回以上 7/10</li> <li>⑥ 各職能委員会（3. 看護業務、看護制度の改善事業アに該当）</li> <li>⑦ 常任委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>①社会経済福祉委員会 ②教育委員会 ③広報出版委員会</li> <li>④会員委員会 ⑤推薦委員会 ⑥選挙管理委員会</li> </ul> </li> <li>⑧ 各特別委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>①医療安全推進委員会 ②看護夢ナビ事業推進委員会</li> <li>③訪問看護推進委員会 ④看護制度委員会 ⑤認定看護管理者教育運営委員会</li> <li>⑥まちの保健室事業推進委員会 ⑦災害看護委員会 ⑧研究倫理委員会</li> </ul> </li> </ul> <p>ウ 日本看護協会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 日本看護協会通常総会代議員研修会 5/15</li> <li>② 日本看護協会通常総会出席（議決権行使書提出：7名） 2021年6月9日（水）幕張メッセ（千葉市）ライブ配信</li> <li>③ 全国職能別交流集会 2021年6月10日（木）幕張メッセ（千葉市）ライブ配信</li> <li>④ 日本看護協会理事会 6回/年</li> <li>⑤ 中央法人会委員会 6回/年</li> <li>⑥ 地区別法人会委員会及び職能委員長会 2021年10月18、19日（開催地：佐賀県）</li> <li>⑦ 都道府県看護協会各担当者会議出席</li> </ul> <p>エ 選挙管理委員会</p> <p>オ 推薦委員会 7/28、9/8、10/13、11/10</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 改正役員等及び推薦候補者の推薦</li> <li>② 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員候補者の推薦</li> </ul> <p>カ 運営体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 業務分掌の検討</li> <li>② 諸規定の整備</li> </ul> <p>キ 会員登録事務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 新規・継続会員の受付、ナースシップの運用・管理</li> </ul>

事業項目	内 容
(3) 協会活動に関する広報活動推進	<p>② 会員名簿管理担当者会議</p> <p>ア 機関誌発行</p> <p>① さが看護協会だより 5月号発行 9月号発行 1月号発行</p> <p>② 広報誌出版委員会 4/16、5/21、7/2、8/26、10/21、11/18、12/17、2/18</p> <p>③ ホームページ活用</p>
(4) 地域社会への広報活動	<p>ア 実施内容は、「7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業」参照</p>
(5) 行政機関・関連団体との連携	<p>ア 行政・関連機関・他団体委員会への参画 98回（含Web会議・書面会議）</p> <p>イ 看護連盟、四師会（医師会、薬剤師会、歯科医師会）との情報交換</p> <p>ウ 関係団体の後援・推薦・協賛等への協力</p> <p>① 名義後援：10件</p> <p>② 看護師派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第21回全国障がい者スポーツ大会佐賀県代表者選考会：5/9～6/20 7名</li> <li>・佐賀・鹿児島エールプロジェクト：12/26 1名</li> <li>・パラスポーツ大会～みんなの大会～：3/20 1名</li> </ul>
(6) 会員の福利厚生	<p>ア 会員表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本看護協会会長表彰：1名・佐賀県看護協会会長表彰：30名</li> </ul> <p>イ 各種表彰候補者推薦等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護業務功労者知事感謝状：9名</li> </ul> <p>ウ 会員特典の運用や広報</p> <p>エ 会員の慶事等祝電：5件 弔電：4件</p> <p>オ レジャー施設入場支援</p> <p>① 保養施設の優待、佐賀マッサージ協会優待</p>

## 報告事項 2

## 令和4年度 事業計画

本会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を公益社団法人日本看護協会と連携し、以下のとおり行う。

事業計画は、定款第4条の9つの事業に沿って掲載

1. 教育等看護の質の向上に関する事業
2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業
3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業
4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業
5. 看護職の労働環境等の改善促進に関する事業
6. 災害による労災者の支援に関する事業
7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及に関する事業
8. 施設の貸与事業
9. その他本会の目的を達成するために必要な事業

- 【重点事業】
1. 看護の連携強化による地域包括ケアの推進
  2. 看護職が働き続けられる職場環境づくりの推進
  3. 質の高い看護実践を支える生涯学習の推進
  4. 会員拡大による組織強化
  5. 地域における健康危機管理体制の強化

下線は変更事項

## 1. 教育等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）

看護職に対する看護教育を実施・充実することを通して、看護職の専門職としての能力の維持・向上及び人間性のある看護職の育成を図る。

事業項目	内容
(1) 看護教育及び看護の質の向上に関する事業	<p>ア 継続教育の企画、実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般研修 36コース</li> <li>・ 2023年度 教育計画の企画・教育計画冊子の作成・広報</li> </ul> <p>イ 認定看護管理者研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 114時間</li> <li>・ 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 183時間</li> </ul> <p>ウ 佐賀県委託研修</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 新人看護職員等研修会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新人看護職員多施設合同研修</li> <li>・ 新人看護職員教育担当者研修会</li> </ul> </li> <li>② 保健師助産師看護師実習指導者講習会</li> <li>③ 保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）</li> <li>④ がん看護研修会</li> <li>⑤ 訪問看護師養成講習会</li> <li>⑥ <u>看護職再就業支援研修会</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>看護師再就業研修（スキルアップ4日間コース・体験コース2日間、技術セミナー4回）</li> <li>助産師再就業研修（スキルアップ4日間コース・診断力セミナー2回）</li> </ul> </li> <li>⑦ キラッとプラチナナース支援事業 年2回</li> <li>⑧ 佐賀県看護職員認知症対応力向上研修</li> </ol> <p>エ JNA収録DVD研修</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 認知症高齢者の看護実践に必要な知識</li> <li>② 災害支援ナースの第1歩 ―災害看護の基本的知識―</li> <li>③ 看護補助者の活用促進のための看護管理者研修</li> </ol> <p>オ その他の研修（支部における研修を含む）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① <u>医療安全管理者養成研修（日本看護協会との連携研修）</u></li> <li>② <u>新型コロナウイルス感染症対応看護職員養成研修（オンデマンド・演習）</u></li> </ol>

事業項目	内 容
	③ 地区支部における研修会 ④ 関係機関との共催研修会 カ 委員会 ① 教育委員会 ② 認定看護管理者教育運営委員会5回/年 キ 日本看護協会との連携 ① 認定看護管理者教育機関担当者会議 ク 2023年度教育事業説明会

## 2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業（公益目的事業）

看護研究に取り組む意欲のある者に対する学術研修を振興させるため、看護研究に関する学会の開催等を行う。

事業項目	内 容
(1) 学会等学術の振興に関する事業	ア 第41回佐賀県看護研究学会の開催企画運営 令和5年3月11日（土）予定 ① 看護研究演題の選考・支援 ② 「第41回佐賀県看護研究学会抄録集」の発行 イ 看護研究推進・相談・支援 ① 教育プログラムによる研修支援 ② 研究倫理委員会 タイムリーな会議の開催 ウ 日本看護協会との連携
(2) 図書室運営に関する事業	ア 図書室の充実 ① 図書の閲覧・貸出 ② 図書・教材等の整備 ③ 文献情報の提供 ④ 文献活用の支援 ⑤ 図書貸出業務 イ 日本看護協会との連携 ① 都道府県看護協会図書室担当者会議

## 3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業（公益目的事業）

看護業務及び看護制度に関して職能集会等を通じて看護業務の改善、看護制度の改善・普及啓発を図り看護の質を向上させる。

事業項目	内 容
(1) 看護業務の改善に関する事業	ア 職能委員会活動 ① 保健師職能委員会・集会 ② 保健指導ミーティング ③ 中堅期保健師研修 ④ 全国保健師職能委員長会 ⑤ 助産師職能委員会・集会 ⑥ 全国助産師職能委員長会 ⑦ 看護師職能Ⅰ委員会・集会 ⑧ 全国看護師職能Ⅰ委員長会 ⑨ 看護師職能Ⅱ委員会・集会 ⑩ 全国看護師職能Ⅱ委員長会 イ 地方公共団体等への政策提言 ① 佐賀県へ要望書提出

事業項目	内容
(2) 看護制度の改善に関する事業	<p>ア 特定行為に係る看護師の研修制度に関する情報の提供と啓発</p> <p>① 日本看護協会と連携した情報の発信</p> <p>② 広報活動の推進</p> <p>イ 看護大学への支援</p> <p>ウ 准看護師への支援</p> <p>① 准看護師研修・交流会開催（会員・非会員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護師養成2年課程（通信制）に関する情報提供</li> <li>・ 日本看護協会奨学金制度の紹介</li> <li>・ 准看護師からの相談対応</li> <li>・ 「安全な看護提供をするための業務範囲・・・」についてのDVD活用</li> <li>・ 機関誌（さが看護協会だより）にて情報提供（会員・非会員）</li> </ul> <p>エ 看護師教育制度に関する情報提供</p> <p>① <u>看護基礎教育制度改革の推進（看護師基礎教育4年制化推進に向けた情報発信）</u></p> <p>② 看護師を目指す中・高校生、社会人への対応</p> <p>③ 中学・高校進学指導教師への看護進学に関する情報の提供</p> <p>④ 県民への啓発</p> <p>オ 看護制度委員会</p> <p>カ 日本看護協会との連携 ・全国看護基礎教育担当役員会議</p>
(3) 医療・看護の安全対策に関する事業	<p>ア 医療安全管理体制の推進</p> <p>① 医療安全研修会</p> <p>② 医療安全管理者交流会</p> <p>③ 医療安全相談対応（ホームページ掲載）</p> <p>④ 佐賀県医療事故調査等支援団体連絡協議会との連携（医師会主催） 年1回</p> <p>⑤ 佐賀県医療安全協議会との連携（健康福祉部医務課主催） 年1回</p> <p>イ 医療看護安全啓発</p> <p>① 医療安全情報提供（ホームページ掲載等）</p> <p>② 医療安全推進週間啓発ポスター掲示</p> <p>ウ 看護職賠償責任保険の情報提供</p> <p>エ 特別委員会：医療看護安全推進委員会 年間6回、医療安全管理者交流会含む</p> <p>オ 日本看護協会との連携</p>

#### 4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業（公益目的事業）

訪問看護・居宅介護事業での健康相談・啓発等を行うことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事業項目	内容
(1) 訪問看護ステーション事業	<p>ア 質の高い訪問看護サービスの提供</p> <p>イ <u>経営の安定化にむけた対策の継続</u></p> <p>療養通所介護事業の一時休止 訪問看護アドバイザーの活用</p> <p>ウ <u>訪問看護師の質の向上（特定行為研修等受講の推進・支援）及び職員体制の強化</u></p> <p>エ 介護者・家族へのサポート強化</p> <p>オ 在宅サービス提供者との連携強化</p> <p>カ 実習生の受け入れ、教育研修への積極的な協力的な協力</p> <p>キ 各種訪問看護関連研修会・学会への参加</p>
(2) 訪問看護サポートセンター事業	<p>ア 人材育成・人材確保事業</p> <p>① 訪問看護の質の向上のための研修</p> <p>② 新卒等訪問看護師の育成支援</p> <p>③ 訪問看護ステーション管理者研修</p>

事業項目	内容
	④ 医療機関からの交流派遣研修 ⑤ 看護職、看護学生等研修生受入 イ 小規模事業所支援事業 ① 研修会、勉強会への講師派遣 ② 新任看護師の実施研修受け入れ支援 ③ 医療機関と訪問看護事業所との交流 ウ 相談対策事業 ① 訪問看護事業所等からの訪問看護等に関する相談対応 エ 普及啓発事業 ① 広報 オ その他の事業
(3) 居宅介護支援事業	ア 居宅介護支援の推進 ① 利用者確保 ② 介護支援サービスの調整 ③ 地域における関係機関との連携強化
(4) 療養通所介護事業	ア 療養通所介護の促進 <u>一時休止</u> (令和2.4~令和5.3) ① 中重症度・医療依存度の高い在宅療養者及び家族への支援
(5) 地域密着型サービス事業（複合型サービス事業）	ア 複合型サービスの普及・促進 ① 利用者の状態に応じた柔軟なサービス提供 ② 複合型サービスの普及・促進
(6) その他の事業	ア 訪問看護に関わる関連団体との連携・協力 ① 佐賀県訪問看護推進連絡協議会との連携 ② 訪問看護振興財団との連携 ③ 都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 ④ 日本看護協会との連携 ⑤ 訪問看護推進委員会（2回/年） イ 訪問看護ステーションの広報の充実 ① 訪問看護ステーションホームページ更新 ② 地域住民へのステーションイベントへの招待 訪問看護PR ウ 訪問看護ステーション運営会議 年4回

## 5. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業（公益目的事業）

看護職が働きつづけられる職場環境づくりを推進し、看護職の就業促進、離職防止・定着を図る事により、医療事故の防止及び看護職員不足の解消を実現し、看護の質の維持・向上を通じて公衆衛生を向上させる事業を行う。

事業項目	内容
(1) 働きやすい労働環境づくりの推進	ア 看護職の定着促進のための労働環境改善 ① 日本看護協会との連携 ・看護労働担当者会議 ・都道府県看護協会政策責任者会議 ② 佐賀県等との連携 医療勤務環境改善支援センター運営協議会 ③ 社会経済福祉委員会 ④ <u>就業継続が可能な看護職の働き方の提案の周知・促進</u> ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）の推進
(2) 看護職の就業支援事業	ア ナースセンター事業の推進（佐賀県からの委託） ① ナースバンク事業

事業項目	内 容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無料職業紹介事業</li> <li>・ NCCSによる求人・求職の登録・管理・支援・推進</li> <li>・ 看護職員の離職・需要調査・離職調査 7月実施 県内の病院・診療所・老人保健施設等</li> <li>・ 移動職業相談 県内6か所のハローワークにおける移動就業相談</li> <li>② 看護のこころ普及・啓発             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護の日・看護週間行事の実施</li> <li>・ ナースセンター事業の広報活動の強化（非会員医療施設への機関誌配布）</li> <li>・ 看護夢ナビ事業                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護ふれあいフェスタ</li> <li>・ <u>中学生・高校生を対象とした広報活動の強化</u> 進路相談、PR</li> </ul> </li> <li>・ 出前講座（中学生・高校生への職業講話）</li> <li>・ 中学・高校進路指導教師への看護進学に関する情報の提供</li> </ul> </li> <li>③ 看護職員の復職支援強化事業             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>潜在看護職員の再就業支援研修プログラムの充実</u></li> <li>・ <u>助産師のキャリア支援（助産師再就業支援研修の実施）</u></li> <li>・ 求人求職合同面談会</li> <li>・ 看護職員の復職支援強化事業 看護師等の届出サイト「とどけるん」の周知、登録推進 施設訪問説明</li> </ul> </li> <li>イ ナースセンター事業担当者会議・研修会</li> <li>ウ ナースセンター相談員連絡会</li> <li>エ 行政・関係機関との連携強化 医療勤務環境改善支援センターとの連携</li> <li>オ 会議、研修会等での周知</li> </ul>

## 6. 災害による被災者の支援に関する事業（公益目的事業）

災害時の看護支援活動に備え、日本看護協会やそのネットワークと連携し、体制の整備と派遣活動を行う。一方佐賀県との連携を図り、その体制を構築し、災害看護活動を行う事業である。

事業項目	内 容
(1) 災害時看護活動に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア 災害支援ナースの育成             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 災害支援ナースの基礎編（JNA収録DVD研修）</li> <li>② 災害支援ナース実務編研修</li> <li>③ 災害支援ナース交流会</li> </ul> </li> <li>イ 災害支援活動推進事業             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 災害支援ナース登録促進と体制づくり</li> <li>② <u>災害支援ナースの育成・登録の推進（目標80名）</u></li> <li>③ 日本看護協会災害支援ナース派遣訓練</li> <li>④ 災害看護支援要綱及びマニュアル改定</li> <li>⑤ 災害時「災害支援ナース」の調整・派遣</li> <li>⑥ 災害看護委員会</li> <li>⑦ 佐賀県防災会議、災害訓練等への参画</li> <li>⑧ 都道府県看護協会災害看護担当者会議</li> </ul> </li> <li>ウ <u>新型コロナウイルス感染症対応のための看護職員確保体制の推進・強化</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>① <u>日本看護協会・行政・医療機関等と連携した看護師派遣の推進</u></li> <li>② <u>ナースセンターと連携した潜在看護職員等人材確保の推進</u></li> </ul> </li> </ul>

## 7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業

地域での健康相談・啓発等を行なうことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事業項目	内 容
(1) 看護の普及活動事業	ア 看護の日・看護週間行事の実施（再掲） ・佐賀県看護協会主催 看護の日・看護週間の周知 <u>中学生・高校生を対象とした広報活動の強化</u> ポスター・チラシ等の配布・活用
(2) 看護体験等による普及啓発活動	ア 看護体験を主とした普及活動 看護夢ナビ事業（再掲） 看護ふれあいフェスタ 看護夢ナビ事業推進委員会 イ 看護師になるための進路相談 ① 中学生・高校生への進路相談・PR ② 出前講座（中学生・高校生への職業講話） ③ 中学・高校進路指導教師への看護進学に関する情報の提供
(3) 地域住民の健康づくり事業	ア 健康相談事業の充実 ① <u>まちの保健室事業の地域展開に向けた検討</u> ② 生活習慣病予防に関する啓蒙活動 ③ がん看護・緩和ケアに関する相談 ④ 各イベントでの健康相談 ⑤ まちの保健室事業推進委員会（2回/年） イ 出前事業 ① 思春期教育出前講座（小学校、中学校、高校、PTA等） ② 性感染症の知識と予防普及 ウ 健康に関する研修会の開催 エ 地域行政との連携 地域住民に関する保健医療関連行事等への参加協力

## 8. 施設の貸与事業（収益事業）

事業項目	内 容
(1) 施設の貸与推進	ア 施設の活用 ① 関連団体への貸出、研修室・会議室等の貸出し

## 9. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／収益事業／法人事業）

事業項目	内 容
(1) 組織強化	ア 会員の増加拡大 ① 新入会者や入会者への特典の実施 ・ 新入会者の1年間の研修無料 ポイント制導入 ポイント制の広報 ② 会員の効率的な登録管理 ③ 加入者・未加入施設及び福祉介護施設に本会機関誌、教育計画冊子を送付 ④ 看護学校入学式・戴帽式・卒業式への出席 ⑤ 学生と新卒者へのPR 会員委員会の活動 <u>看護学校への卒業前訪問実施（リモート活用）</u> ⑥ 退職会員への加入継続の働きかけ ⑦ 地区支部への連携・支援 ・ 各支部との情報交換による連携強化 ・ 地区支部活動への支援 ⑧ 日本看護協会との連携 会員管理システムの運用

事業項目	内 容
(2) 円滑な組織運営	<p>ア 総会の開催</p> <p>① 通常総会 2022年6月18日(土) 看護センター</p> <p>イ 組織運営に関する会議の開催、運営</p> <p>① 理事会 年8回以上</p> <p>② 常任理事会 年8回以上</p> <p>③ 会計監査 2021年度事業会計監査 5月10日</p> <p>④ 合同職能委員・常任委員会 年1回</p> <p>⑤ 地区支部長会議 年1回以上</p> <p>⑥ 各職能委員会</p> <p>⑦ 常任委員会 ①社会経済福祉委員会 ②教育委員会 ③広報出版委員会 ④会員委員会 ⑤推薦委員会 ⑥選挙管理委員会</p> <p>⑧ 各特別委員会 ①医療安全推進委員会 ②看護夢ナビ事業推進委員会 ③訪問看護推進委員会 ④看護制度委員会 ⑤認定看護管理者教育運営委員会 ⑥まちの保健室事業推進委員会 ⑦災害看護委員会 ⑧研究倫理委員会</p> <p>ウ 日本看護協会との連携</p> <p>① 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員研修会</p> <p>② 日本看護協会通常総会出席(代議員6名) 2022年6月8日(水) 幕張メッセ(千葉市)</p> <p>③ 全国職能別交流集会 2022年6月9日(木) 幕張メッセ(千葉市)</p> <p>④ 日本看護協会理事会 6回/年</p> <p>⑤ 中央法人会員会 6回/年</p> <p>⑥ 地区別法人会員会及び職能委員長会 2022年10月24、25日(開催地:長崎県)</p> <p>⑦ 都道府県看護協会各担当者会議出席</p> <p>エ 選挙管理委員会</p> <p>オ 推薦委員会</p> <p>① 改正役員等及び推薦候補者の推薦</p> <p>② 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員候補者の推薦</p> <p>カ 運営体制の整備</p> <p>① 業務分掌の検討</p> <p>② 諸規定の整備</p> <p>キ 会員登録事務</p> <p>① 新規・継続会員の受付、ナースシップの運用・管理</p> <p>② 都道府県看護協会会員情報管理情報交換会</p>
(3) 協会活動に関する広報活動推進	<p>ア 機関誌発行</p> <p>① さが看護協会だより</p> <p>② 広報出版委員会</p> <p>③ ホームページ活用</p>
(4) 地域社会への広報活動	<p>ア 実施内容は、「7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業」参照</p>
(5) 行政機関・関連団体との連携	<p>ア 行政・関連機関・他団体委員会への参画</p> <p>イ 看護連盟、四師会(医師会、薬剤師会、歯科医師会)との情報交換</p> <p>ウ 関係団体の後援・推薦・協賛等への協力</p>
(6) 会員の福利厚生	<p>ア 会員表彰</p> <p>イ 各種表彰候補者推薦等</p> <p>ウ 会員特典の運用や広報</p> <p>エ 会員の慶事等 結婚式祝電 災害見舞</p> <p>オ レジャー施設入場支援</p> <p>① 保養施設の優待、佐賀マッサージ協会優待</p>

## 令和4年度 収支予算の概要

本会の予算は、20年会計基準に基づき、大きく3つの会計区分となっている。すなわち、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3つである。

「公益目的事業会計」は、5つの事業に区分され、その内訳は定款で定める9つの事業と、それらに共通する「公益目的事業共通」の事業である。また、「収益事業等会計」は施設の貸与事業、会員福利厚生事業等である。

令和4年度予算は、令和3年度に引き続き重点事業の強化や継続事業の充実などに資金を活用するものとなっている。

また、令和4年度「収支予算書」は、公益社団法人の要件として求められている次の財務三基準を十分に満たす構成となっている。

- (1) 収支相償、これは、公益目的事業に係る収支が費用をこえないこと。すなわち、事業実施に要する費用を上回る収入を上げてはいけない。

公益目的事業の経常収益365,390,000円が公益目的事業の経常費用367,420,000円を超えていない。

- (2) 公益目的事業比率が、収益等事業と法人費用とを加えた事業費全体の50%以上であること。

全事業の経常費用395,560,000円に対する、公益目的事業の経常費用367,420,000円の比率が92.9%と、50%を超えている。

- (3) 遊休財産額、すなわち、現在、今後とも、特に使用されていない財産の価格の合計額が公益目的事業の1年間実施するのに必要な額を超えないこと。

令和4年度の遊休財産見込額は182,751,000円で、公益目的事業の経常費用367,420,000円を超えていない。

# 収支予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金会金	10,200	10,500	△ 300
受取入金会費	10,200	10,500	△ 300
受取員受取会費	45,600	45,600	0
正会業員受取会費	45,600	45,600	0
事業収益	199,908	195,285	4,623
研修会事業収益	14,505	11,250	3,255
介護保険業収益	92,695	93,062	△ 367
療養費収益	78,801	75,021	3,780
利用料収益	5,910	6,146	△ 236
居宅介護サービス計画費収益	7,191	9,020	△ 1,829
療養通所介護費収益	0	0	0
施設使用料収益	770	750	20
電気使用料収益	0	0	0
販売手数料収益	36	36	0
事業受託収益	123,477	37,839	85,638
佐賀県受託事業収益	122,349	36,711	85,638
民間受託事業収益	1,128	1,128	0
受取補助金等	9,152	9,192	△ 40
受取地方公共団体補助金	0	0	0
受取日本看護協会助成金	7,992	7,992	0
受取補助金等振替額	1,160	1,200	△ 40
受取寄付金	8,451	8,748	△ 297
受取寄付金	400	400	0
受取寄付金振替額	8,051	8,348	△ 297
雑収益	376	404	△ 28
受取利息	54	53	1
雑収益	322	351	△ 29
引当金戻入額	0	0	0
賞与引当金戻入	0	0	0
他会計からの繰入金	0	0	0
他会計からの繰入金	0	0	0
経常収益計	397,164	307,568	89,596
(2) 経常費用			
事業費	368,852	279,987	88,865
役員報酬	2,084	2,084	0
給料手当	141,827	143,903	△ 2,076
雇員報酬	17,882	11,574	6,308
講師報酬	11,298	9,395	1,903
臨時雇用賃金	81,395	9,127	72,268
退職給付繰上額	0	1,467	△ 1,467
中退金	4,088	3,802	286
会員福利厚生費	412	412	0
職員福利厚生費	28,151	26,124	2,027
会議費	380	385	△ 5
旅費	4,837	3,722	1,115
通信費	3,994	3,702	292
車両費	1,810	1,210	600
減価償却費	12,650	13,691	△ 1,041
医療消耗器材費	200	100	100
衛生器材費	500	740	△ 240
消耗什器備品費	150	250	△ 100
消耗品費	5,800	5,697	103
修繕費	720	520	200
印刷製本費	4,002	3,852	150
燃料費	1,957	1,886	71
光熱水料費	4,144	4,157	△ 13
賃貸料費	5,436	4,747	689
給食料費	1,200	1,796	△ 596
保険料	1,887	1,973	△ 86

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
諸謝金	2,166	2,154	12
租税公課	12,234	4,425	7,809
支払負担金	371	255	116
委託負担金	8,612	8,522	90
支払利息	55	250	△ 195
支払手数料	844	746	98
雑賞	140	140	0
賞与引当金繰入	7,626	7,179	447
管理費	26,708	26,362	346
役員報酬	8,994	8,852	142
給料手当	5,354	5,286	68
講師報酬	0	0	0
退職金繰入	244	210	34
退職給付費用	0	0	0
職員福利厚生費	1,712	1,680	32
会議費	66	66	0
旅費	2,892	2,892	0
通信費	235	235	0
減価償却費	1,963	2,031	△ 68
消耗什器備品	0	0	0
消耗品	225	225	0
修繕費	100	100	0
印刷製本費	740	740	0
燃料水料	10	10	0
光熱費	619	583	36
賃借料	419	419	0
保険料	49	49	0
租税公課	63	63	0
支払負担金	492	425	67
委託負担金	1,859	1,829	30
支払利息	0	0	0
支払手数料	225	225	0
雑賞	20	20	0
賞与引当金繰入	427	422	5
他会計への繰入金	0	0	0
経常費用計	395,560	306,349	89,211
評価損益等調整前当期経常増減額	1,604	1,219	385
損益評価等計			0
当期経常増減額	1,604	1,219	385
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
什器備品売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,604	1,219	385
一般正味財産期首残高	377,029	367,867	9,162
一般正味財産期末残高	378,633	369,086	9,547
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取地方公共団体補助金	0	0	0
受取国庫補助金	0	0	0
受取寄付金	1,000	5,000	△ 4,000
募金収益	1,000	5,000	△ 4,000
一般正味財産への振替額	△ 9,211	△ 9,548	337
一般正味財産への振替額	△ 9,211	△ 9,548	337
当期指定正味財産増減額	△ 8,211	△ 4,548	△ 3,663
指定正味財産期首残高	287,011	308,984	△ 21,973
指定正味財産期末残高	278,800	304,436	△ 25,636
III 正味財産期末残高	657,433	673,522	△ 16,089

# 収 支 予 算

令和4年4月1日から

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				
	看護センター各事業	訪問看護 I 事業	介護支援 I 事業	療養通所 I 事業	複合型事業
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入金会金	5,100,000	0	0	0	0
受取入会費	5,100,000	0	0	0	0
正会員受取会費	22,800,000	0	0	0	0
事業収益	22,800,000	0	0	0	0
研修会事業収益	14,505,000	111,606,000	7,191,000	0	65,800,000
介護保険収益	14,505,000	0	0	0	0
療養費収益	0	29,565,000	0	0	63,130,000
利用料収益	0	78,801,000	0	0	0
居宅介護サービス計画費収益	0	3,240,000	0	0	2,670,000
施設使用料収益	0	0	7,191,000	0	0
販売手数料収益	0	0	0	0	0
事業受託収益	113,732,000	9,181,000	0	0	0
佐賀県受託事業収益	113,168,000	9,181,000	0	0	0
民間受託事業収益	564,000	0	0	0	0
会員管理受託事業収益	564,000	0	0	0	0
受取補助金等	7,992,000	1,160,000	0	0	0
受取日本看護協会助成金	7,992,000	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	1,160,000	0	0	0
受取寄付金	6,117,000	0	0	0	51,000
受取寄付金	200,000	0	0	0	0
受取寄付金振替額	5,917,000	0	0	0	51,000
雑収益	50,000	101,000	2,000	0	2,000
受取利息	50,000	1,000	1,000	0	1,000
雑収益	0	100,000	1,000	0	1,000
経常収益計	170,296,000	122,048,000	7,193,000	0	65,853,000
(2) 経常費用					
事業費	170,049,000	122,385,000	11,078,000	18,000	63,890,000
役員報酬	2,084,000	0	0	0	0
給料手当	23,799,000	68,423,000	8,306,000	0	41,180,000
雇員報酬	2,278,000	11,233,000	0	0	4,371,000
講師報酬	10,957,000	341,000	0	0	0
臨時雇用賃金	81,395,000	0	0	0	0
中退金繰入額	615,000	2,040,000	204,000	0	1,224,000
職員福利厚生費	0	0	0	0	0
職員福利厚生費	4,828,000	14,477,000	1,482,000	0	7,345,000
会議費	338,000	27,000	10,000	0	5,000
旅費	3,926,000	821,000	30,000	0	60,000
通信運搬費	1,635,000	1,935,000	108,000	0	216,000
車両賃金	0	990,000	0	0	820,000
減価償却費	6,397,000	5,636,000	25,000	18,000	362,000
医療消耗器材費	0	100,000	0	0	100,000
衛生器材費	0	400,000	0	0	100,000
消耗什器備品費	0	100,000	0	0	50,000
消耗品費	3,867,000	1,567,000	54,000	0	292,000
修繕費	100,000	300,000	0	0	300,000
印刷製本費	3,492,000	300,000	10,000	0	200,000
燃料費	50,000	1,320,000	15,000	0	552,000
光熱水料費	1,792,000	1,065,000	42,000	0	1,185,000
賃借料	3,213,000	1,343,000	83,000	0	789,000
給食材料費	0	0	0	0	1,200,000
保険料	161,000	1,322,000	40,000	0	357,000
諸謝金	1,144,000	1,022,000	0	0	0

## 書内訳表

令和5年3月31日まで

(単位：千円)

小 計	収 益 事 業 等 会 計			法 人 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
	収 1	他 1	小 計	法 人 会 計	一 般 事 業	
5,100,000	0	0	0	5,100,000	0	10,200,000
5,100,000	0	0	0	5,100,000	0	10,200,000
22,800,000	0	1,000,000	1,000,000	21,800,000	0	45,600,000
22,800,000	0	1,000,000	1,000,000	21,800,000	0	45,600,000
199,102,000	806,000	0	806,000	0	0	199,908,000
14,505,000	0	0	0	0	0	14,505,000
92,695,000	0	0	0	0	0	92,695,000
78,801,000	0	0	0	0	0	78,801,000
5,910,000	0	0	0	0	0	5,910,000
7,191,000	0	0	0	0	0	7,191,000
0	770,000	0	770,000	0	0	770,000
0	36,000	0	36,000	0	0	36,000
122,913,000	0	0	0	0	0	123,477,000
122,349,000	0	0	0	0	0	122,349,000
564,000	0	0	0	564,000	0	1,128,000
564,000	0	0	0	564,000	0	1,128,000
9,152,000	0	0	0	0	0	9,152,000
7,992,000	0	0	0	0	0	7,992,000
1,160,000	0	0	0	0	0	1,160,000
6,168,000	204,000	0	204,000	2,079,000	0	8,451,000
200,000	0	0	0	200,000	0	400,000
5,968,000	204,000	0	204,000	1,879,000	0	8,051,000
155,000	20,000	0	20,000	201,000	0	376,000
53,000	0	0	0	1,000	0	54,000
102,000	20,000	0	20,000	200,000	0	322,000
365,390,000	1,030,000	1,000,000	2,030,000	29,744,000	0	397,164,000
0						
367,420,000	500,000	932,000	1,432,000	0	0	368,852,000
2,084,000	0	0	0	0	0	2,084,000
141,708,000	63,000	56,000	119,000	0	0	141,827,000
17,882,000	0	0	0	0	0	17,882,000
11,298,000	0	0	0	0	0	11,298,000
81,395,000	0	0	0	0	0	81,395,000
4,083,000	3,000	2,000	5,000	0	0	4,088,000
0	0	412,000	412,000	0	0	412,000
28,132,000	10,000	9,000	19,000	0	0	28,151,000
380,000	0	0	0	0	0	380,000
4,837,000	0	0	0	0	0	4,837,000
3,894,000	10,000	90,000	100,000	0	0	3,994,000
1,810,000	0	0	0	0	0	1,810,000
12,438,000	212,000	0	212,000	0	0	12,650,000
200,000	0	0	0	0	0	200,000
500,000	0	0	0	0	0	500,000
150,000	0	0	0	0	0	150,000
5,780,000	10,000	10,000	20,000	0	0	5,800,000
700,000	10,000	10,000	20,000	0	0	720,000
4,002,000	0	0	0	0	0	4,002,000
1,937,000	10,000	10,000	20,000	0	0	1,957,000
4,084,000	60,000	0	60,000	0	0	4,144,000
5,428,000	4,000	4,000	8,000	0	0	5,436,000
1,200,000	0	0	0	0	0	1,200,000
1,880,000	7,000	0	7,000	0	0	1,887,000
2,166,000	0	0	0	0	0	2,166,000

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				
	看護センター各事業	訪問看護 I 事業	介護支援 I 事業	療養通所 I 事業	複合型事業
租 税 公 課	10,875,000	1,213,000	5,000	0	134,000
支 払 負 担 金	0	188,000	60,000	0	123,000
委 託 費	5,277,000	2,165,000	106,000	0	650,000
支 払 利 息	0	55,000	0	0	0
支 払 手 数 料	617,000	188,000	6,000	0	30,000
雑 費 入	10,000	100,000	10,000	0	20,000
賞 与 引 当 金 繰 入	1,199,000	3,714,000	482,000	0	2,225,000
管 理 費	0	0	0	0	0
役 員 報 酬	0	0	0	0	0
給 料 手 当	0	0	0	0	0
中 退 金 繰 入 額	0	0	0	0	0
職 員 福 利 厚 生 費	0	0	0	0	0
旅 費 交 通 費	0	0	0	0	0
通 信 運 賃 費	0	0	0	0	0
減 価 償 却 費	0	0	0	0	0
消 耗 品 費	0	0	0	0	0
修 繕 費	0	0	0	0	0
印 刷 繕 製 本 費	0	0	0	0	0
燃 料 費	0	0	0	0	0
光 熱 水 料 費	0	0	0	0	0
賃 借 料 費	0	0	0	0	0
保 険 料 費	0	0	0	0	0
租 税 公 課	0	0	0	0	0
支 払 負 担 金	0	0	0	0	0
委 託 費	0	0	0	0	0
支 払 手 数 料	0	0	0	0	0
雑 費 入	0	0	0	0	0
賞 与 引 当 金 繰 入	0	0	0	0	0
経 常 費 用 計	170,049,000	122,385,000	11,078,000	18,000	63,890,000
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	247,000	△ 337,000	△ 3,885,000	△ 18,000	1,963,000
損 益 評 価 等 計	0	0	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	247,000	△ 337,000	△ 3,885,000	△ 18,000	1,963,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	0	0
他 会 計 振 替 額	114,388	82,326	7,452	12	42,978
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	361,388	△ 254,674	△ 3,877,548	△ 17,988	2,005,978
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	135,822,466	120,438,805	△ 5,269,005	4,465,521	18,527,899
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	136,183,854	120,184,131	△ 9,146,553	4,447,533	20,533,877
II 指定正味財産増減の部					
受 取 補 助 金 等	0	0	0	0	0
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	0	0	0	0	0
受 取 県 補 助 金	0	0	0	0	0
受 取 寄 付 金	1,000,000	0	0	0	0
募 金 収 益	1,000,000	0	0	0	0
施 設 維 持 管 理 資 金 抛 出 金	1,000,000	0	0	0	0
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 5,917,000	△ 1,160,000	0	0	△ 51,000
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 5,917,000	△ 1,160,000	0	0	△ 51,000
地 方 公 共 団 体 補 助 金	0	△ 1,160,000	0	0	0
寄 付 金	△ 5,917,000	0	0	0	△ 51,000
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 4,917,000	△ 1,160,000	0	0	△ 51,000
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	238,089,457	12,174,022	0	9,912	158,029
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	233,172,457	11,014,022	0	9,912	107,029
III 正味財産期末残高	369,356,311	131,198,153	△ 9,146,553	4,457,445	20,640,906

(単位：千円)

小 計	収 益 事 業 等 会 計			法 人 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
	収 1	他 1	小 計	法 人 会 計	一 般 事 業	
12,227,000	7,000	0	7,000	0	0	12,234,000
371,000	0	0	0	0	0	371,000
8,198,000	89,000	325,000	414,000	0	0	8,612,000
55,000	0	0	0	0	0	55,000
841,000	2,000	1,000	3,000	0	0	844,000
140,000	0	0	0	0	0	140,000
7,620,000	3,000	3,000	6,000	0	0	7,626,000
0	0	0	0	26,708,000	0	26,708,000
0	0	0	0	8,994,000	0	8,994,000
0	0	0	0	5,354,000	0	5,354,000
0	0	0	0	244,000	0	244,000
0	0	0	0	1,712,000	0	1,712,000
0	0	0	0	66,000	0	66,000
0	0	0	0	2,892,000	0	2,892,000
0	0	0	0	235,000	0	235,000
0	0	0	0	1,963,000	0	1,963,000
0	0	0	0	225,000	0	225,000
0	0	0	0	100,000	0	100,000
0	0	0	0	740,000	0	740,000
0	0	0	0	10,000	0	10,000
0	0	0	0	619,000	0	619,000
0	0	0	0	419,000	0	419,000
0	0	0	0	49,000	0	49,000
0	0	0	0	63,000	0	63,000
0	0	0	0	492,000	0	492,000
0	0	0	0	1,859,000	0	1,859,000
0	0	0	0	225,000	0	225,000
0	0	0	0	20,000	0	20,000
0	0	0	0	427,000	0	427,000
367,420,000	500,000	932,000	1,432,000	26,708,000	0	395,560,000
△ 2,030,000	530,000	68,000	598,000	3,036,000	0	1,604,000
0	0	0	0	0	0	0
△ 2,030,000	530,000	68,000	598,000	3,036,000	0	1,604,000
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
247,156	△ 246,898	△ 258	△ 247,156	0	0	0
△ 1,782,844	283,102	67,742	350,844	3,036,000	0	1,604,000
273,985,686	8,982,091	1,036,668	10,018,759	93,025,127	0	377,029,572
272,202,842	9,265,193	1,104,410	10,369,603	96,061,127	0	378,633,572
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
1,000,000	0	0	0	0	0	1,000,000
1,000,000	0	0	0	0	0	1,000,000
1,000,000	0	0	0	0	0	1,000,000
△ 7,128,000	△ 204,000	0	△ 204,000	△ 1,879,000	0	△ 9,211,000
△ 7,128,000	△ 204,000	0	△ 204,000	△ 1,879,000	0	△ 9,211,000
△ 1,160,000	0	0	0	0	0	△ 1,160,000
△ 5,968,000	△ 204,000	0	△ 204,000	△ 1,879,000	0	△ 8,051,000
△ 6,128,000	△ 204,000	0	△ 204,000	△ 1,879,000	0	△ 8,211,000
250,431,420	3,589,093	0	3,589,093	32,990,809	0	287,011,322
244,303,420	3,385,093	0	3,385,093	31,111,809	0	278,800,322
516,506,262	12,650,286	1,104,410	13,754,696	127,172,936	0	657,433,894

## 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に資金調達の見込みはありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中に設備投資の見込みはありません。

期間限定

# 公益社団法人 佐賀県看護協会 主催事業

期間中(2022.8/1(日)▶8/31(水))に限り

## サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド

# 無料ご招待

【会員とそのご家族様 対象】

入園+アトラクション利用のパスポートチケット(通常1名 3,000円)が無料!

※一部アトラクションは別料金となります。



※イベント内容については中止・変更もございます。ご利用時はハーモニーランドホームページにて事前にご確認ください。

### ご利用方法

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「佐賀県看護協会 会員証または、電子会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。

※「利用申請書」のみの提示、または「会員証」のみの提示では本企画をご利用できません。必ず、「利用申請書」「会員証」の2つを一括に提示してください。

※企画内容・利用申請書の記載方法に関しては、協会窓口へお問合せください。(tel.0952-68-3299)

### アクセスMAP



営業時間・イベント情報はホームページで!

ハーモニーランド 検索



ハーモニーランド 営業課  
tel.0977-73-1155  
(営業時間内)  
大分県速見郡日出町大字  
藤原5933(国道10号線沿)  
© 2022 SANRIO CO., LTD.

ハーモニーランドからの  
お願い

新型コロナウイルス感染状況により、ご利用方法が大きく変更になる場合がございます。事前に公式HPをご確認のうえ、ご利用いただきますようお願い致します。

✂ 切り取り

### 佐賀県看護協会 会員専用 ハーモニーランド 利用申請書

※コピー可 [対象期間] 2022年8月1日(月)~8月31日(水)

(会員代表者を含む7名様まで)

P326



会員番号

氏名

利用申請者 (4歳以上の方) <small>※4歳未満の方は 無料となりますので 記入不要です。</small> ●会員番号は 会員様のみ 記入	氏名	氏名	氏名
	氏名	氏名	氏名

ご利用日 月 日

ご利用者合計数(4歳以上)

名様

## 理事会等報告

### 常任理事会 令和4年1月31日(月)

1. 理事会打合せ(2月6日(土)開催)について
2. 2021年度佐賀県看護研究学会について
3. 2022年度教育計画企画について
4. 事業報告について
5. その他
  - 1) 2022年度 行事日程予定表(案)について
  - 2) 2023年度 日本看護協会通常総会開催地・日程・代議員数について

### 理事会 令和4年2月5日(土)

#### 協議事項の審議

1. 2021年度佐賀県看護研究学会について
  2. 2022年度教育計画企画(案)について
- 上記2議案について、書面にて理事会の決議とする。

### 常任理事会 令和4年3月14日(月)

1. 理事会打合せ(3月19日(土)開催)について
2. 令和4年度佐賀県看護協会通常総会(案)について
3. 令和3年度補正予算(案)について
4. 職員給与規程の改正(案)について
5. 育児・介護休業及び育児・介護短時間勤務に関する規程(案)について
6. 事業報告(4～2月)
7. 令和4年度事業計画(案)について
8. 令和4年度収支予算(案)について
9. その他

### 理事会 令和4年3月19日(土)

#### 協議事項の審議

1. 令和4年度佐賀県看護協会通常総会(案)について
2. 令和3年度補正予算(案)について
3. 職員給与規程の改正(案)について
4. 育児・介護休業及び育児・介護短時間勤務に関する規程(案)について
5. 事業報告(4月～2月)
6. 令和4年度事業計画(案)について
7. 令和4年度収支予算(案)について

#### 報告事項

1. 全国会議報告(Web)
  - 1) 都道府県災害看護担当者会議(12/16開催)
  - 2) 日本看護協会理事会報告(2/24・25開催)
2. 特別委員会報告
  - 1) 災害看護委員会(12/8, 2/16開催)
  - 2) 認定看護管理者教育運営委員会(1/14開催)
  - 3) 看護夢ナビ事業推進委員会(コロナのため書面会議)
  - 4) 医療・看護安全推進委員会(3/8開催)
3. その他
  - 1) 第40回佐賀県看護研究学会報告
  - 2) 2022年度 行事日程予定表(案)について
  - 3) 2023年度日本看護協会通常総会開催地・日程・代議員数について
  - 4) その他

### 常任理事会 令和4年4月11日(月)

1. 理事会打合せ(4月16日(土)開催)について
2. 令和4年度役員改選(案)及び推薦委員(案)について
3. 令和5年度日本看護協会代議員・予備代議員候補者(案)について
4. 令和4年度職能委員会委員、常任委員会委員、特別委員会委員の交代(案)について
5. その他

### 理事会 令和4年4月16日(土)

#### 協議事項の審議

1. 令和4年度役員改選(案)及び推薦委員(案)について
2. 令和5年度日本看護協会代議員・予備代議員候補者(案)について
3. 令和4年度職能委員会委員、常任委員会委員、特別委員会委員の交代(案)について

#### 報告事項

1. 全国職能委員長会報告
  - 1) 保健師職能委員長会
  - 2) 助産師職能委員長会
  - 3) 看護師職能委員長会 I
  - 4) 看護師職能委員長会 II
2. 特別委員会等会議報告
  - 1) 看護制度委員会
  - 2) 認定看護管理者教育運営委員会
  - 3) 災害看護委員会
3. その他
  - 1) 会員数について
  - 2) 看護の日イベントについて
  - 3) 2022年度 佐賀県看護研究学会について
  - 4) 2022年度 行事日程予定表について

## 編集後記

新緑も深まり清々しい日々となりました。コロナの影響で暗い気持ちが続いていますが、キラキラと輝く新人職員を迎えて新たな気持ちで看護の時を刻み続けましょう。

広報委員会は今年度も看護職の皆様の活動や看護の情報を発信してまいりますので、よろしくお願いいたします。

広報出版委員会 小副川義也 大中沙織 宮崎智史 田島知明 水田善憲 山口和代

